

西東京市市政モニター 平成 29 年度第3回調査結果

●テーマ：「市内の農業」について【産業振興課】

●調査目的

市民の農業、農地、市の施策に対する意識を調査することで、本市の農業施策の検討や、効果的に農業への理解を進めることを目的に実施。

●実施期間：平成 30 年1月 16 日(火)～2月9日(金)

●登録者数：100 人

●回答者数：85 人(回答率 85%)

※割合の表示については、設問に応じて分母が異なること(回答者数又は全回答者数)や、少数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が 100%にならない場合があります。

※自由記述や「その他」の回答については、一部表現を修正・抜粋しています。



平成 30 年 3 月



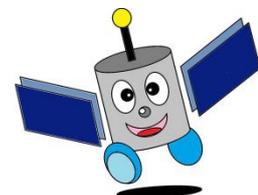
西東京市 企画部秘書広報課

目 次

平成 29 年度西東京市市政モニター登録者属性	1
問 1	あなたは市内の農業や農産物とどのような関わりがありますか。 2
問 2	問 1 で「⑧特にない」と答えた方に伺います。関わりがない理由は何ですか。 . . . 4
問 3	市内の農業について、知っていることを全てお選びください。 5
問 4	市内産農産物の購入についてお聞きします。どこで購入しましたか。 6
問 5	市内産農産物を選んだ理由は何ですか。 7
問 6	市内産農産物を購入しての感想はいかがでしたか。 8
問 7	問 6 で回答した理由を教えてください。 9
問 8	購入したことがない理由を教えてください。 12
問 9	市内産農産物に期待することは何でしょうか。 13
問 10	市内の農産物直売所をどのくらい利用していますか。 14
問 11	農産物直売所を利用される理由は何ですか。 15
問 12	農産物直売所について、知りたい情報がありますか。 16
問 13	どのようにしたら直売所がもっと利用しやすくなると思いますか。 17
問 14	どのような場所で、農産物を販売していたら良いと思いますか。 22
問 15	西東京市の中に農業や農地が必要だと思いませんか。 23
問 16	市内の農業や農地にどのような役割を期待しますか。 24
問 17	農業・農地があることで気になる点がありますか。 25
問 18	これまで農業に関する記事を、市報や市ホームページで見たことがありますか。 26
問 19	記事はわかりやすく、見つけやすかったですか。 27
問 20	農業に関する様々な情報を、あなたはどのような方法で受け取りたいですか。 . 28
問 21	市内の農業に関してどのような情報に興味がありますか。 29
問 22	市の取組や事業で知っているものを教えてください。 30
問 23	農業に関して希望するイベントや、やってみたい体験などがありますか。 . . . 31
問 24	市内の農業について市はどのような施策に力を入れるべきと考えますか。 . . . 33
問 25	市内の農業、農地についてあなたの自由なご意見をお聞かせください。 35

市政モニターを終えてー

問 1	市政モニターに参加してどうでしたか。 39
問 2	問 1 で回答した理由を教えてください。 40
問 3	今後、市政モニター以外で市政に参加したいと思いますか。 44
問 4	平成 29 年度の調査テーマについて教えてください。 45
問 4-1	西東京の教育の広報と生涯学習について 45
問 4-2	職員の接遇について 46
問 4-3	市内の農業について 47
問 5	今後どのようなテーマに参加したいと思いますか。 48
問 6	問 5 の回答について、具体的な内容を教えてください。 49
問 7	市政モニターへのご意見があればお願いします。 53



<市政モニター登録者の属性>

全体		(人)			(%)
		男性	女性	合計	割合
		43	57	100	
年代	18～29歳	2	8	10	10.0
	30～39歳	6	13	19	19.0
	40～49歳	8	15	23	23.0
	50～59歳	11	10	21	21.0
	60歳～	16	11	27	27.0
地域	北東部	9	13	22	22.0
	中部	8	19	27	27.0
	西部	15	11	26	26.0
	南部	11	14	25	25.0

※年代は登録時の情報を反映しています。

<平成29年度第3回調査 回答者の属性>

全体		(人)			(%)
		男性	女性	合計	割合
		35	50	85	
年代	18～29歳	1	6	7	8.2
	30～39歳	4	10	14	16.5
	40～49歳	7	14	21	24.7
	50～59歳	9	9	18	21.2
	60歳～	14	11	25	29.4
地域	北東部	7	12	19	22.4
	中部	10	10	20	23.5
	西部	8	15	23	27.1
	南部	10	13	23	27.1

・北東部…ひばりが丘北・北町・栄町・下保谷・東町・中町・富士町
 ・中部…北原町・泉町・住吉町・田無町・保谷町
 ・西部…緑町・谷戸町・ひばりが丘・西原町・芝久保町
 ・南部…南町・向台町・新町・柳沢・東伏見

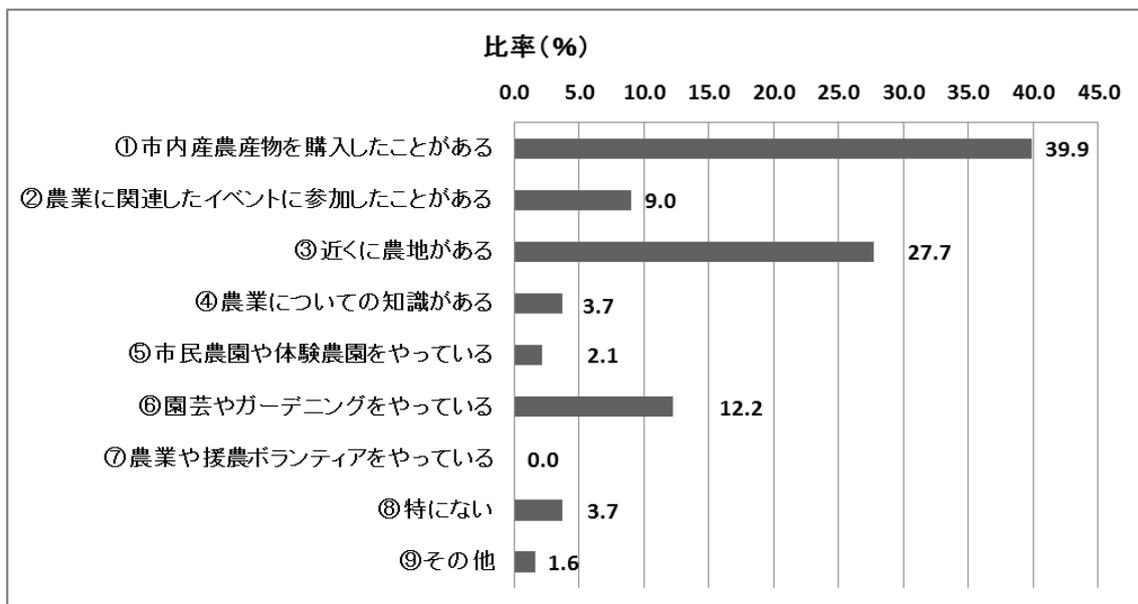
あなたと農業の関わりについてお聞きします。

現在市内では、200軒以上の農業者により様々な農産物が生産されており、野菜等の直売所も数多くあります。また、市の地産地消の取組や市民農園の運営など、市民の方が農業に触れる機会があります。

問1 あなたは市内の農業や農産物とどのような関わりがありますか。該当するもの全てをお選びください。

全回答数（件）188

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①市内産農産物を購入したことがある	75	39.9	1
②農業に関連したイベントに参加したことがある	17	9.0	4
③近くに農地がある	52	27.7	2
④農業についての知識がある	7	3.7	5
⑤市民農園や体験農園をやっている	4	2.1	7
⑥園芸やガーデニングをやっている	23	12.2	3
⑦農業や援農ボランティアをやっている	0	0.0	9
⑧特にない	7	3.7	5
⑨その他	3	1.6	8



「①市内産農産物を購入したことがある」が75件(39.9%)で最も多く、次に多かったのが「③近くに農地がある」で52件(27.7%)であった。

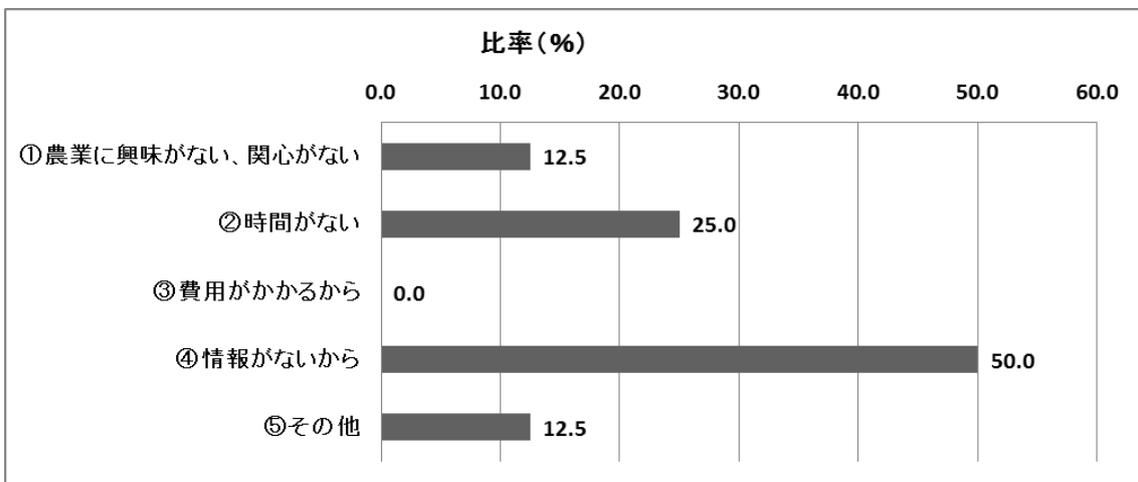
【その他】

- ・ 市民農園の経験あり
- ・ 自身はやっていないが、子どもが庭(2.5×7.5mスペース)でやっている。
- ・ 夫がガーデニングをやっている。

問2 問1で「⑧特にない」と答えた方に伺います。関わりがない理由は何ですか。

全回答数（件）8

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①農業に興味がない、関心がない	1	12.5	3
②時間がない	2	25.0	2
③費用がかかるから	0	0.0	5
④情報がないから	4	50.0	1
⑤その他	1	12.5	3



「④情報がないから」が4件（50.0%）で最も多かった。

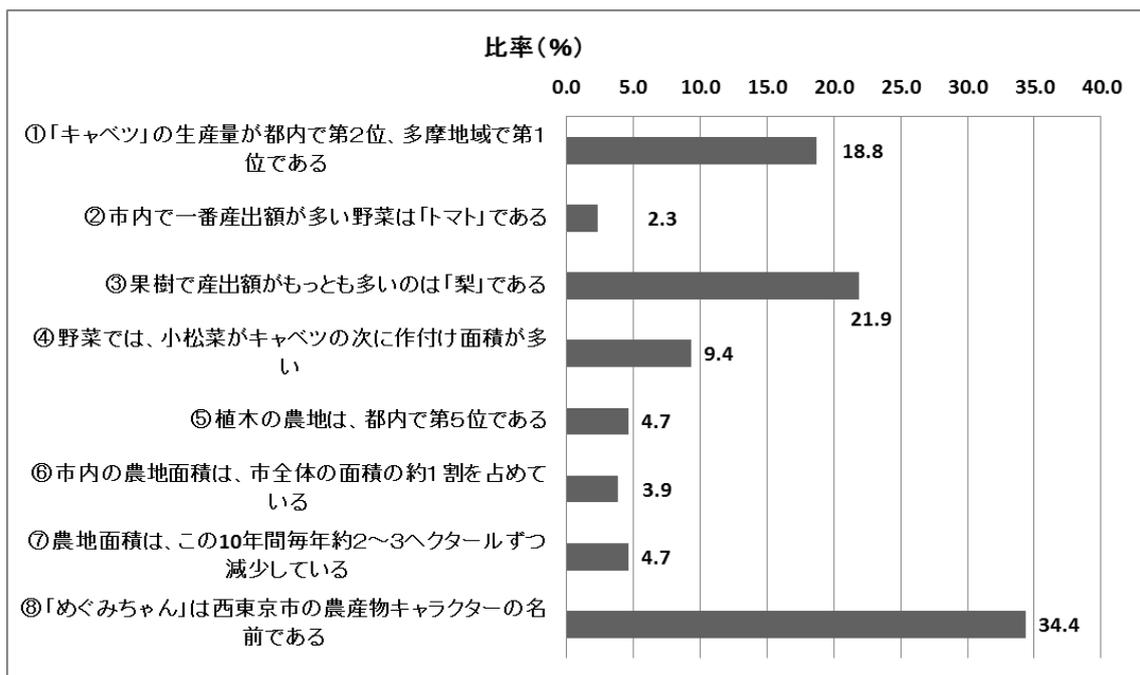
【その他】

- ・ 地産地消を特に意識するものではない。あくまでも必要に応じて求めるのが一般的では。

問3 市内には、都内有数の収穫量がある農産物や、市外でも有名な農産物があります。あなたが市内の農業について、知っていることを全てお選びください。※選択肢は『平成28年度 東京都の地域・区市町村別農業データブック（一般社団法人 東京都農業会議）』のデータを基に作成しています。

全回答数（件）128

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①「キャベツ」の生産量が都内で第2位、多摩地域で第1位である	24	18.8	3
②市内で一番産出額が多い野菜は「トマト」である	3	2.3	8
③果樹で産出額がもっとも多いのは「梨」である	28	21.9	2
④野菜では、小松菜がキャベツの次に作付け面積が多い	12	9.4	4
⑤植木の農地は、都内で第5位である	6	4.7	5
⑥市内の農地面積は、市全体の面積の約1割を占めている	5	3.9	7
⑦農地面積は、この10年間毎年約2～3ヘクタールずつ減少している	6	4.7	5
⑧「めぐみちゃん」は西東京市の農産物キャラクターの名前である	44	34.4	1

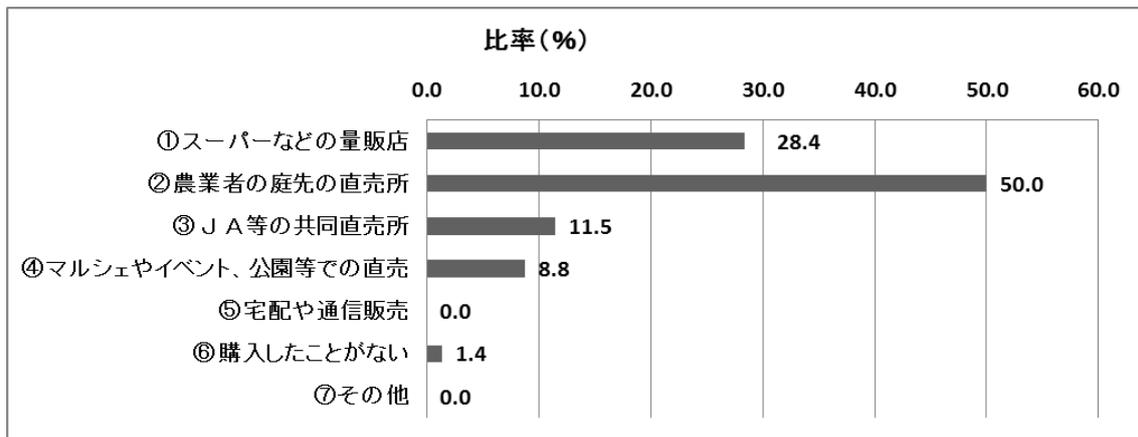


「⑧「めぐみちゃん」は西東京市の農産物キャラクターの名前である」が44件（34.4%）で最も多く、「③果樹で産出額がもっとも多いのは「梨」である」が28件（21.9%）、「①「キャベツ」の生産量が都内で第2位、多摩地域で第1位である」24件（18.8%）の順位となった。

問4 市内産農産物の購入についてお聞きします。どこで購入しましたか。

全回答数（件）148

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①スーパーなどの量販店	42	28.4	2
②農業者の庭先の直売所	74	50.0	1
③JA等の共同直売所	17	11.5	3
④マルシェやイベント、公園等での直売	13	8.8	4
⑤宅配や通信販売	0	0.0	6
⑥購入したことがない	2	1.4	5
⑦その他	0	0.0	6

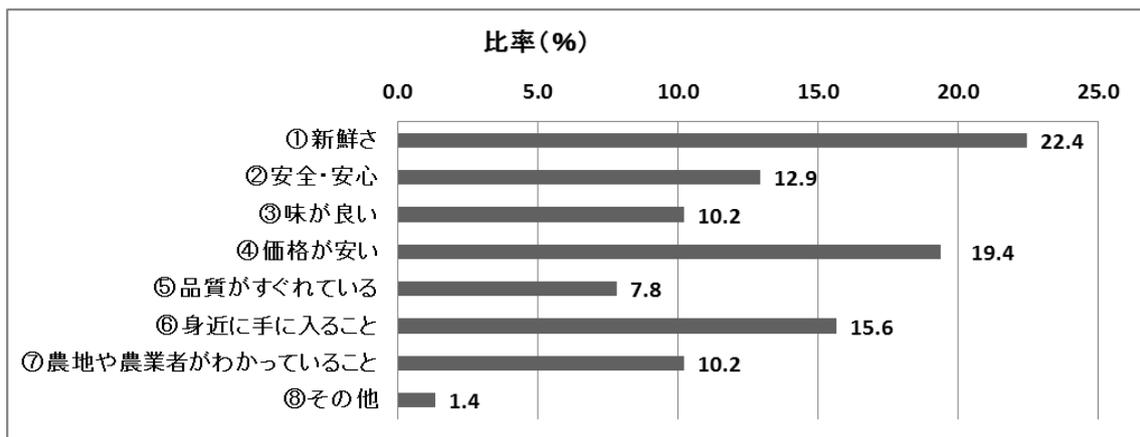


「②農業者の庭先の直売所」が74件（50.0%）で最も多く、次に多かったのが「①スーパーなどの量販店」で42件（28.4%）であった。

問5 市内産農産物を購入したことがある方にお聞きします。市内産農産物を選んだ理由は何ですか。

全回答数（件）294

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①新鮮さ	66	22.4	1
②安全・安心	38	12.9	4
③味が良い	30	10.2	5
④価格が安い	57	19.4	2
⑤品質がすぐれている	23	7.8	7
⑥身近に手に入ること	46	15.6	3
⑦農地や農業者がわかっていること	30	10.2	5
⑧その他	4	1.4	8



「①新鮮さ」が66件（22.4%）で最も多く、「④価格が安い」が57件（19.4%）、「⑥身近に手に入ること」46件（15.6%）の順番となった。

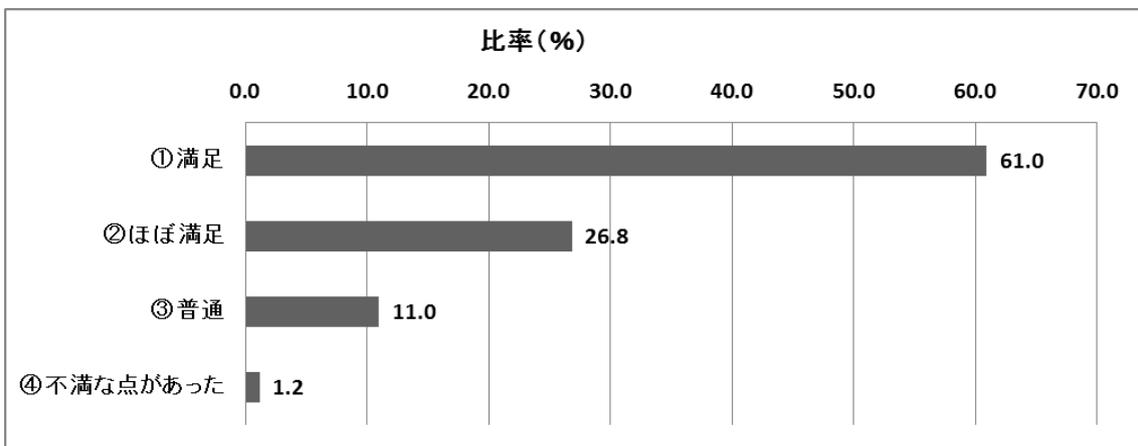
【「⑧その他」の意見】

- ・ 味が良い。という言葉では表せないほど美味しいものもある。
- ・ サービスが良い。
- ・ 地元産だから。

問6 市内産農産物を購入したことがある方にお聞きします。市内産農産物を購入しての感想はいかがでしたか。

全回答数(件) 82

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①満足	50	61.0	1
②ほぼ満足	22	26.8	2
③普通	9	11.0	3
④不満な点があった	1	1.2	4



「①満足」50件(61.0%)と「②ほぼ満足」22件(26.8%)を合わせると、85%以上の方が市内産農産物を評価している。

問7 問6で回答した理由を教えてください。

【①満足】

- ・ 地産地消がまずできること、そして中間マージンがとられていないのでスーパーなどの市場に比べてかなり安価である。
- ・ 新鮮な野菜が購入できる（4件）
- ・ 新鮮で安い。（5件）
- ・ 新鮮で美味しかった（4件）
- ・ 安全で安心（2件）
- ・ 家はとうもろこしをよく購入しますが、とうもろこしが育つ姿を、子ども達もよろこんで見ていて、食育にもなっています。
- ・ スーパーで買ったものの中の一部がカビがはえていた。しかも、見えないようにしていて庭先で買ったものは安心・安全でした。
- ・ たまたまJAみらいの共同直売所で購入したことがあり、特別な感想はない。
- ・ 生産者の方の顔が見える。肥料の説明などしてくださる。
- ・ 美味しいし、安く買える、生産者が身近にいるとわかっているので安心して食べることができるから。
- ・ 市内農産物は、価格が比較的高く、価格競争力がない。
- ・ 時に不揃い、形の歪に出会う事がある。
- ・ 生産者の写真等を見て買ったり庭先のを購入するので。
- ・ おもにスーパーで買っていたが、最近仕方がないのだが、市内産農産物でも、価格が高いので。
- ・ 値段が高い以外は新鮮でおいしい。
- ・ 安いし色が良い
- ・ 種類によっては、肥料が根っこについている。
- ・ 他県でのものと変わりがないため。
- ・ 良かったから
- ・ 辛味大根を購入。かつて長野県の農家から仕入れていたこともあったが、不便なのと送料が高つく。
- ・ 手軽に手に入って便利だから
- ・ 自分で育てた野菜がおいしいと感じるのと同じように、農地や農業者の方がわかっていると安心感があったり、親しみを感じるからだと思います。
- ・ 地産地消
- ・ 鮮度と価格のバランスが良かった。
- ・ とても美味だったわけではなかった。値段もスーパーで買うのとあまり変わらなかったから。ただ新鮮ではあったので、日持ちはした。

- ・ 採れたてのおいしさが味わえるのはとても有り難いです。
- ・ 見た目もキレイで価格もそんなに高くなかったのも。
- ・ 自分から求めて買うくらい値段、味、満足です。

【②ほぼ満足】

- ・ 一番は新鮮さと価格が安定している点
- ・ 値段もちょうど良かったから。
- ・ 新鮮であり、その上おいしいからです。
- ・ 値段と品質ともに満足したから
- ・ 近所で販売していたので購入しました
- ・ 価格は安いと欠けていたり、変色している場合もあるから。
- ・ 新鮮で安価なので満足だが無人販売の場合、小銭がないと買えない事が残念。
- ・ 日頃、畑で育っている野菜を見ているので、それが直売所に並ぶ光景はありがたみを感じる。
- ・ キウイを以前購入した際、ほとんど食べられる部分がない種や熟れていなかったことがあったため、その他の物を購入した際は特に問題はなかった。
- ・ 直売所を時々利用させて頂きますが、行った時に品物が全く置いてないこともあり、情報がないことが利用しづらいです。
- ・ 最近お店の野菜が高く、なるべく直売（市内）で購入していますが、葉ものはスーパー並みの値が付いて困っています。100円→280円とか、少し高すぎるのでは。スーパーと同じ値段です。
- ・ 自宅から遠いのと、必ず毎日やっているとは限らないのが不満
- ・ 生産地と生産物を確認のうえ購入できる。
- ・ 新鮮さがさほどでもなかった。小ぶりなのが気になったが価格相応。
- ・ 地産地消になるので。
- ・ 価格が特別安いわけではないが、スーパーに比べて大きいし、顔見知りになってからは冬場の野菜の市場の情報を教えてくれたり取れたてを出してくれたりと生活にかかせないものになった。
- ・ 農地や生産者が分かっており、生産方法に共感しているから。
- ・ 農産物により違いますが、スーパーなどで売っているのと比べ、ボリュームがあるが価格が安心な物もある。
- ・ 期待通り、安くて新鮮でした。
- ・ スーパーなどで買うよりコスパがよかった。

【③普通】

- ・ おいしかったので。
- ・ 市内以外の農産物と特に変わらず価格も安いから。
- ・ 野菜そのものの甘みや旨みを感じる。新鮮さは勿論。
- ・ 味も美味しく、価格も適当であったため。
- ・ 新鮮で安かったから。
- ・ 近くにある農業者の庭先で購入でき、味・新鮮・安全・価格すべてに満足

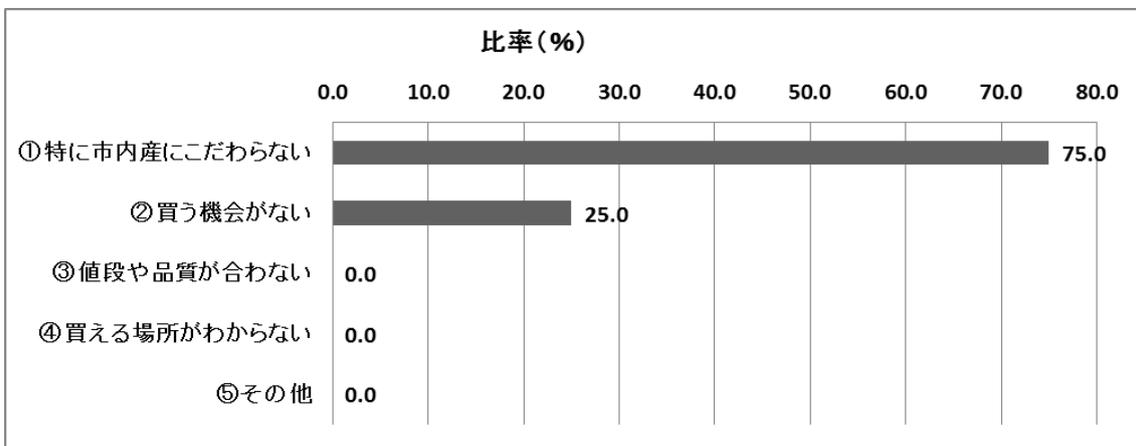
【④不満な点があった】

回答した人はいませんでした。

問8 問4で⑥と答えた方に伺います。購入したことがない理由を教えてください。

全回答数(件) 4

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①特に市内産にこだわらない	3	75.0	1
②買う機会がない	1	25.0	2
③値段や品質が合わない	0	0.0	3
④買える場所がわからない	0	0.0	3
⑤その他	0	0.0	3

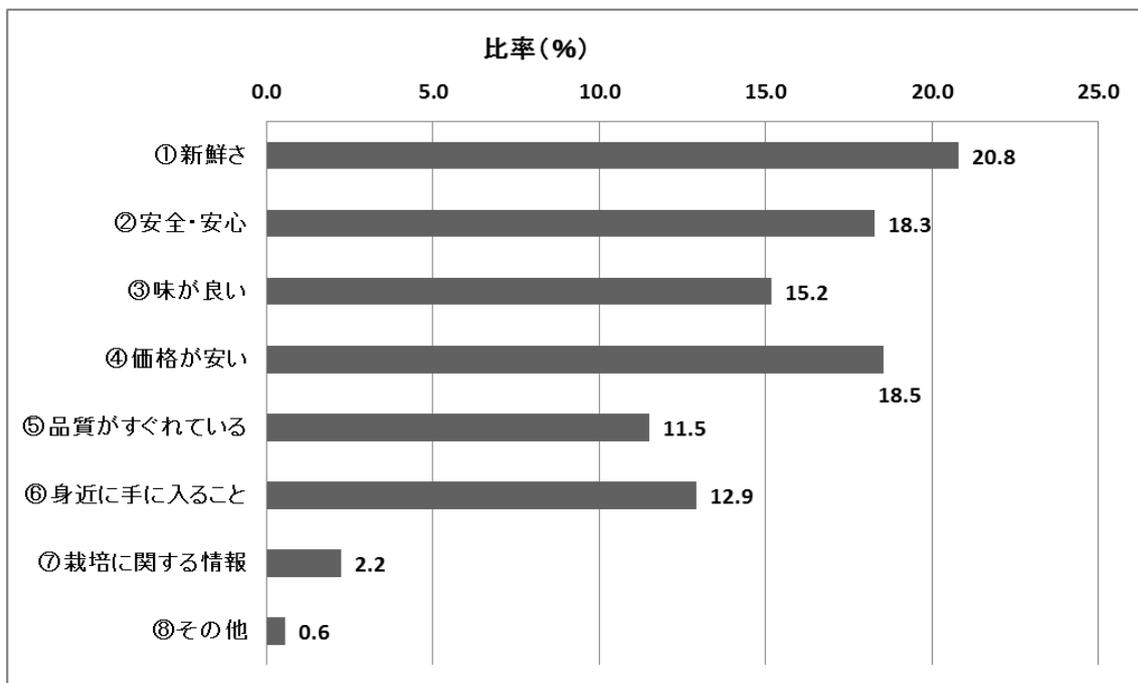


「①特に市内産にこだわらない」3件(75%)との回答が最も多かった。

問9 あなたが市内産農産物に期待することは何でしょうか。

全回答数（件） 356

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①新鮮さ	74	20.8	1
②安全・安心	65	18.3	3
③味が良い	54	15.2	4
④価格が安い	66	18.5	2
⑤品質がすぐれている	41	11.5	6
⑥身近に手に入ること	46	12.9	5
⑦栽培に関する情報	8	2.2	7
⑧その他	2	0.6	8



最も多い回答は「①新鮮さ」74件（20.8%）だが、「④価格が安い」66件（18.5%）や「②安全・安心」65件（18.3%）も多かった。

【その他】

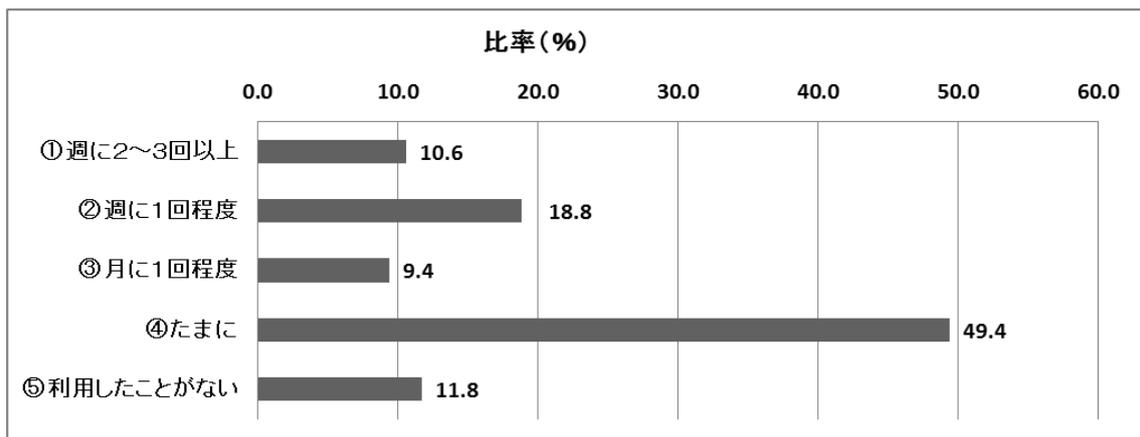
- ・ 段々と後継者の方がいなくなることが不安です。その育成に期待しています。

市内には多くの農業者の庭先に直売所があるほか、農業者の団体による共同直売所がJAの支店等にありま。市やJAでは、場所や主な販売品をホームページでご紹介しています。

問10 あなたは市内の農産物直売所をどのくらい利用していますか。

全回答数（件）85

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①週に2～3回以上	9	10.6	4
②週に1回程度	16	18.8	2
③月に1回程度	8	9.4	5
④たまに	42	49.4	1
⑤利用したことがない	10	11.8	3

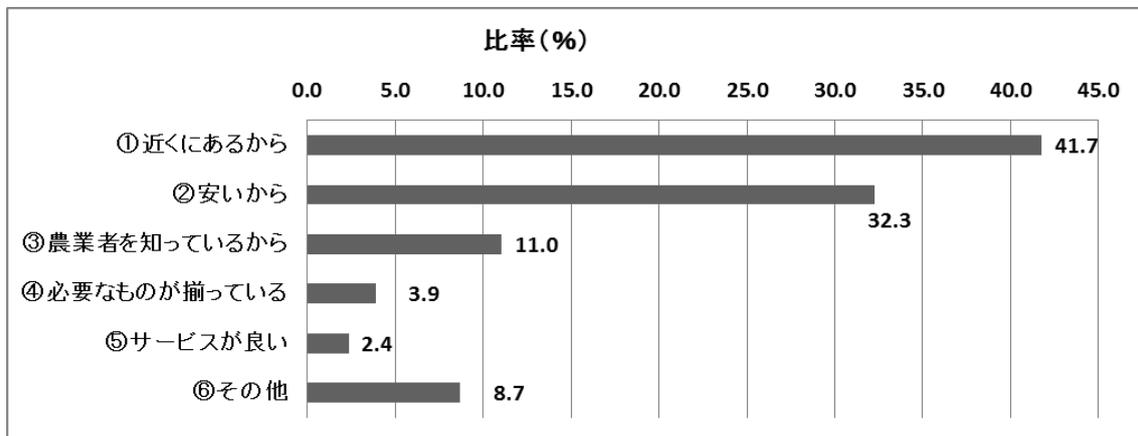


定期的にご利用する人より「④たまに」42件（49.4%）ご利用する人の方が多い。

問 11 農産物直売所を利用される理由は何ですか。

全回答数（件） 127

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①近くにあるから	53	41.7	1
②安いから	41	32.3	2
③農業者を知っているから	14	11.0	3
④必要なものが揃っている	5	3.9	5
⑤サービスが良い	3	2.4	6
⑥その他	11	8.7	4



「①近くにあるから」53件（41.7%）という理由で利用する人が最も多く、次に「②安いから」41件（32.3%）という理由で利用する人が多かった。

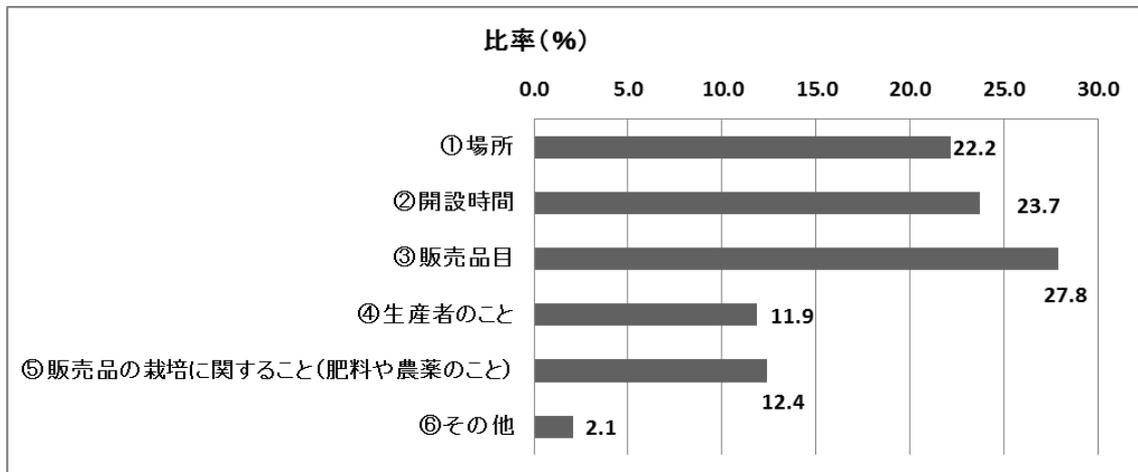
【その他】

- ・ 安くて美味しくて新鮮だから
- ・ 美味しいから。
- ・ 児童館のイベントのじゃがいも堀りで訪れた。
- ・ 農業をしている方を応援したい。地元産の物を食べたいから。
- ・ 新鮮だから。（3件）
- ・ 通りがかりの時に見て購入。
- ・ たまたま通りかかった時には店先を覗くようにしている。
- ・ 郵便局に行った時など、ついでに直売所をしてみる。
- ・ 安全だと思うから。

問 12 あなたは農産物直売所について、知りたい情報がありますか。

全回答数（件） 194

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①場所	43	22.2	3
②開設時間	46	23.7	2
③販売品目	54	27.8	1
④生産者のこと	23	11.9	5
⑤販売品の栽培に関すること(肥料や農薬のこと)	24	12.4	4
⑥その他	4	2.1	6



「③販売品目」54件(27.8%)、「②開設時間」46件(23.7%)、「①場所」43件(22.2%)をあげる人が多かった。

【その他】

- ・ 農薬を使っているか。どれくらいの量か。
- ・ 時間をもっと長くしてほしい。農産物の量が少ない。
- ・ 最近野菜の高騰の為か、昼には野菜が売り切れている。午後とかも少し残しておいて出して頂けたら助かる。野菜が少ない時は、「1家族様〇点まで」とか書いてほしい。
- ・ 化学肥料の使用状況を明確に表示してほしい。また、使用基準を上回っていないと第三者が確認していることを明記してほしい。

問 13 あなたは、どのようにしたら直売所がもっと利用しやすくなると思いますか。

【①品数について】

- ・ 特にない、今のままでよい。(9件)
- ・ 品質の良い品物が厳選して置かれていれば、品数は気にならない。
- ・ 自然のもの、また旬のものであるがゆえに致し方ないと思うので、品数はさほど個人的には気にならない。
- ・ その季節の農産物には限りがあるので、今のままで良いと思う。
- ・ 旬のものを提供していただければ、それほど多くの種類はいらない。
- ・ 多い方が良い、もっと増やしてほしい。(10件)
- ・ 単一でもいいと思う。
- ・ 種類があるのでいいと思う。
- ・ 生産されている野菜を全てそろえる。
- ・ やはり、品数が多い方が良いが、今なら葉物の野菜が高いので、そういうものを多く扱ってほしい。
- ・ 人気のあるものを多くおいてほしい。
- ・ 庭先での販売では限度
- ・ もっと増やして大規模化すべき。
- ・ 種類が少ない(2件)。
- ・ 品切れがないと良い。
- ・ 3種類以上はあってほしい。
- ・ 10種類くらいあると良い。
- ・ その時期収穫できる品物をできるだけ多くそろえて欲しい。
- ・ 旬のものがたくさんあると良い。(3件)
- ・ さほど気にならない。収穫したものが売り切れていたら仕方ない。その方が自然で良い。
- ・ 農業従事者の方が出せる分で良いと思う。
- ・ 専門性があつたほうが良いと思うので、少なくても良い。
- ・ 限定品でもよいが、市販の商品との違いや特長の案内が欲しい。
- ・ スーパーに売っていない珍しい野菜なども売り、品数を多くする。
- ・ 豊富でなくとも、定番商品があれば良いと思う。
- ・ 新品種も期待します。
- ・ 行ったら売り切れのことがよくあるので、その辺は残念。
- ・ もっと周知するべきだ。市はどんな方法で広報しているのか。
- ・ どの直売所で当日どのくらい品数が並ぶがブログやツイッターで分かれると買いに行きやすい。
- ・ 看板表示または広報利用

- ・ ネットで種類、その農家のおすすめなど
- ・ どの時期に何が売っているのか分かりやすく情報が入れば
- ・ 今のままで十分だと思いますが、この時期にはこのような野菜（例）があります、などの情報（過去情報含めて）があると助かる。
- ・ 少ないのですぐ売り切れる。どのくらい出すのか、何を販売してるのかを書いてほしい。
- ・ 通りに書いてくれると目に留まりやすい。
- ・ 年間を通して何月頃どの野菜が購入できるのかを知りたい。
- ・ どの野菜果物が何品売ってるか、毎朝提示。
- ・ 旬な野菜、果物がメインとなるが独身者、大家族などに対応して同一価格でなく、大・小・小分けに分けて欲しい。（今は同一が多い）
- ・ 小分けにしてくれて多い。
- ・ 小さい店舗ではなく大きな店舗に各農家様から持ち込んでいただき、一括販売等をしていけば、人・経費が減らせるし、品数も増えると思う。

【②開設時間について】

- ・ 開設時間は気にはならないが、できることなら直売所において、開設時間や曜日の明記ができると便利である。
- ・ はっきり時間が明記（野菜を置いているテーブルでも、ちょっとした看板でも）されると嬉しい。（3件）
- ・ 特にない（6件）
- ・ これはこちらで希望や指定するのは申し訳ないと思います。農家の方のご都合で良いと思う。
- ・ 現状維持（2件）
- ・ 夕方までであると助かる。
- ・ インターネットのHPやブログ、ツイッターで分かると便利だと思う。臨時の休みや変更もネットで分かると消費者は利用しやすくなる。
- ・ よく分からないので、市民が分かるように告知する。
- ・ いつ、どこで、何が買えるのかが分かると、そこまで足を運んで利用したくなる。スマホのアプリで検索できるとか。
- ・ もっと周知するべきだ。市はどんな方法で広報しているのか。
- ・ シャッターがあるところは時間が分かりやすいですが、看板など利用して表示してほしい。
- ・ 日々の販売時間を提示。（4件）
- ・ 前もってお知らせしていただくと有難い。
- ・ いつやっていて、やっていないのか、分かりやすくなれば利用しやすい。
- ・ そのものの営業時間、営業曜日が不明な場合が多いのでそれが分かるだけでも十分です。

- ・ 個々の直売所の見やすい場所に、販売時間や販売曜日、品物を表示してあれば、利用しやすいのでは。
- ・ 農家さんの都合もあると思うが、行ったら開いてないことが度々あった。表示してほしい。
- ・ 開設時間を一定にすること。
- ・ 決まった時間であれば良い。
- ・ 朝はやっていないし、仕事から帰って来ると閉まっている。
- ・ 特に時間が決まっていないのであれば、そのままが良いが、買えない時間帯もあるなら、もう少し分かりやすく明記して各々の場所でお知らせしても良いと思う。
- ・ 時間が延びれば良いというものではないと思います。普通に昼間の時間帯で良いのでは。
- ・ 長くしてほしい。(5件)
- ・ 朝早く(スーパーの開く前)から(2件)
- ・ 早朝や夕方があると購入しやすい。
- ・ 午前8時～午後5時までで十分だと思う。
- ・ 午前9時～午後6時くらい
- ・ 午後6時くらいまで(仕事後に寄れる)開設する。
- ・ 朝から夕方(遅くまで営業できるならば午後7時くらい)まで
- ・ 管理面を考慮すると、昼間の営業が良いと思う。
- ・ 午前9時～正午。午前中のみとすることで効率をあげる。
- ・ 平日、土日問わず、午前9時、10時から、午後5時までが良い。ただし、市役所などで扱うなら、平日で。
- ・ 午前9時～午後4時
- ・ 日中
- ・ 夕方まで
- ・ もう少し遅い時間まで開設されていれば買いたいものがたくさんあるのにと残念に思う。
- ・ 朝と夕の2回
- ・ 午後の遅い時間でも開いていることが望ましい。
- ・ コインロッカーのような形態で夜間でも買い物出来る体制ですと助かる。
- ・ 働いている人も利用できるように時間帯を夕方遅く日曜とかも開いてほしいと思う。
- ・ 土日、祝日の営業を検討してほしい。
- ・ もっと、週末に開いているといいなと思う。
- ・ 土日を中心に
- ・ 午前中に全ての野菜を置くのではなく、農家さんの家の所なら午後も分けておいて頂けたら助かる。
- ・ 大体午前中で商品がなくなってしまうが、午後もあるようにしてほしい。

- ・ 人気のあるものは、午前中の遅い時間に行くとなくなっていきます。品数を時間帯で分けてだしてもらえるとありがたい。

【③その他に改善すべき点】

- ・ 特にない（4件）
- ・ 売り場（外観）が綺麗でない。
- ・ 畑の横の直売所はどこも古くて衛生面が心配。
- ・ 清潔さ
- ・ 駐輪場は必須。駐車場はあれば確保する程度。
- ・ 支払いのしやすさ。小銭以外でも払えるとよい。（2件）
- ・ 無人だと、細かいお金が無いと買うことができない。
- ・ 人がいないところもあり、聞きたいことが聞けなかったり支払いに困る。
- ・ 掲示板等に告知で内容の説明
- ・ 場所がよく分からないのもっと告知すべきでは。
- ・ 農産物は、その日の天気にもよるだろうし、前もって分かりにくいことだとは思いつつも、この場所でなにがある、と分かると嬉しい。
- ・ 黒板やホワイトボードにお品書きがあると一目で何があるか分かって利用しやすくなる。
- ・ ネットで販売情報が見れたら便利。
- ・ 売り切れ情報が分かると、買い物の予定が立てやすい。
- ・ 気候の変化などで露地栽培だけでは対応不可能なことがあり、市・農家の方々の共同で工場栽培もこれからは必要か。
- ・ どこで販売しているのかよく分からない。
- ・ 以前に購入しようと思いついて行って見たところ、売り切れとかではなく、営業していない直売所があったので、やっている所とやっていない所をもう少し明記してほしい。
- ・ 販売時間と商品を明記して、数回出してほしい。
- ・ どこに直売所があるか分からない。扱っているのがどこなのか、市報などで教えてほしい。
- ・ 同じ品目でも、隣同士で値段が違うので、値付けの共通指針を策定すべき。
- ・ 直売所の場所と、どのような品物があるかのチラシ等
- ・ なるべく道路に面するとか場所をわかりやすくしてほしい。
- ・ 年間を通して何月頃どの野菜が購入できるのかを知りたい。
- ・ 販売所の特集があっても良い。
- ・ 市内のどこの畑に直売所があるのか、主にどんな野菜を育てている、生産者の紹介など、詳しい情報をホームページだけではなく、マップにしてそのマップを市役所や公民館などに置く、市報とともに配るなどしてもらえると、どこで買えるかなどの情報をもっと

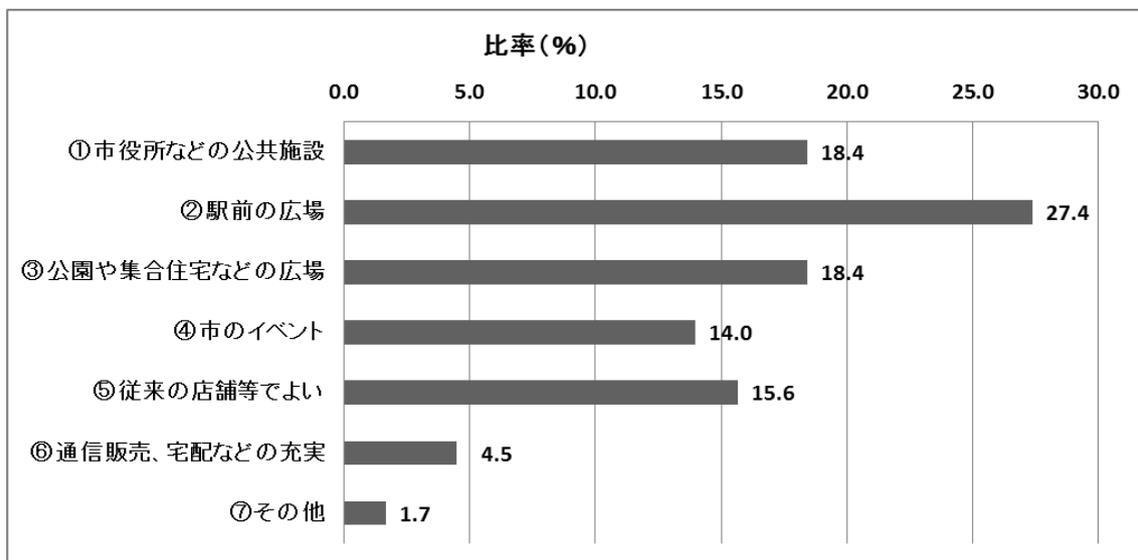
知ることができると思う。ホームページがあるということも初めて知ったので、もっと広めてほしい。

- ・ 新聞のチラシなのか、市政の情報紙などどこにどんな直売所があるか紹介する。
- ・ 西東京市農産物マップは、公共施設にしか置いていないが、全世帯に配布し、PRしてほしい。
- ・ 近所にプレハブで販売している直売所があります。きっちりドアが閉まっている上、狭い室内に常にお店番の方がいて少し入りにくい（何も買わずに出にくい）です。せめて「今日はこの野菜があります」という表記が入口に書いてあって、外からでも分かりやすくなっているともう少し入りやすいのに…と思っている。
- ・ 何となく入りにくい。入ってからほしい物がなくても手ぶらで出にくい。
- ・ 情報をホームページで・・・とあるが、私にはその手段がない。市報とか、パソコンの出来ない人を思ってやってほしい。
- ・ 販売場所を増やす。
- ・ 共同直売所は家から遠いので、もっと近くにあつたらと思う。
- ・ 良く利用するスーパーに地元産コーナーがあつたらよいかもかもしれない。
- ・ 常設の販売施設があれば便利。
- ・ 少量を少しずつミックスしてあるやつがほしいです。（量が多い）
- ・ どうしても品数、売切れたら終了とか制限あると思うが、自分が直売所を通るころには終わっていることが多い。
- ・ 値段が安いと嬉しい。
- ・ 出来れば販売数を増やす。
- ・ 肥料の安全基準を明記してほしい。
- ・ 頻繁に休んだりせず、コンスタントに販売してほしい。
- ・ 庶民感覚視点でなら、やはり価格に尽きる。
- ・ 行政が支援して安心できるという姿勢を見せる。
- ・ 無人でなく、時間限定でもいいので、対面で雑談できるようにする。
- ・ 購入者のモラル向上。ある農家に聞くと常に管理者がいるのではないから、お金を払わず持っていく人がいて採算が合わないと言ったことがある。防犯カメラの設置助成などを市も検討したほうが良い。
- ・ お金のやり取りは悩ましいと思います。無人で勝手に持って行く人がいるので、定期購入とか会員制度とかの選択肢に地元産を入れてもらうなどが良いのかも。
- ・ 特に直売所にこだわっていない。新鮮な物を安価に入手できれば良いと思う。近くのスーパーと出店交渉でもして、売り場を拡大すればと思う。

問 14 あなたはどのような場所で、農産物を販売していたら良いと思いますか。

全回答数（件） 179

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①市役所などの公共施設	33	18.4	2
②駅前の広場	49	27.4	1
③公園や集合住宅などの広場	33	18.4	2
④市のイベント	25	14.0	5
⑤従来の店舗等でのよい	28	15.6	4
⑥通信販売、宅配などの充実	8	4.5	6
⑦その他	3	1.7	7



「②駅前の広場」49件（27.4%）が最も多く、次に「①市役所などの公共施設」「③公園や集合住宅などの広場」が33件（18.4%）で同数であった。

【その他】

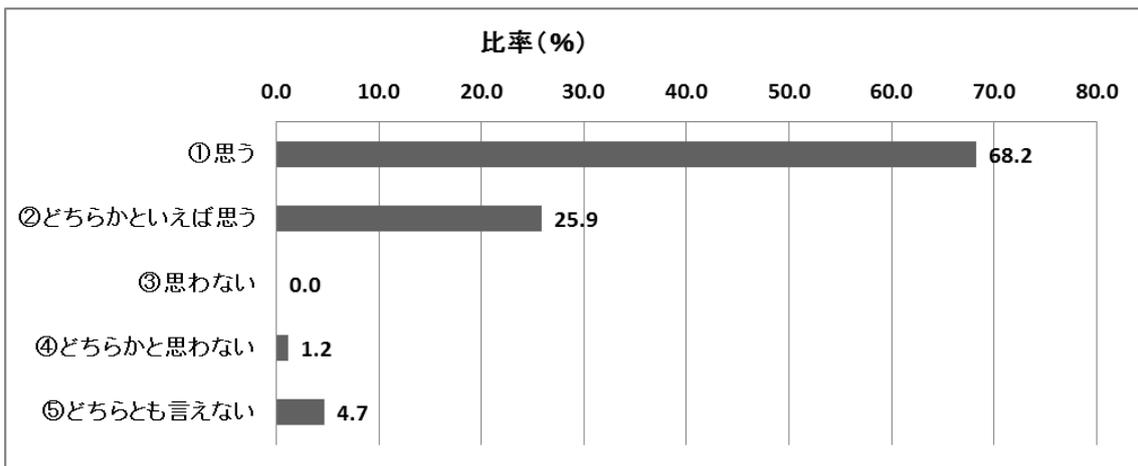
- ・ ICカードが使えるところ。
- ・ 市内何か所かに衆知場所を常設。宅配などの充実。
- ・ スーパーなどのそばに

西東京市では、都市化の進行に伴い農地や農業従事者が減少しています。農地は農産物が生産されている土地ですが、それ以外にまちの中で一定の役割を果たしている面があります。

問 15 あなたは、西東京市の中に農業や農地が必要だと思いますか。

全回答数（件） 85

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①思う	58	68.2	1
②どちらかといえば思う	22	25.9	2
③思わない	0	0.0	5
④どちらかと思わない	1	1.2	4
⑤どちらとも言えない	4	4.7	3

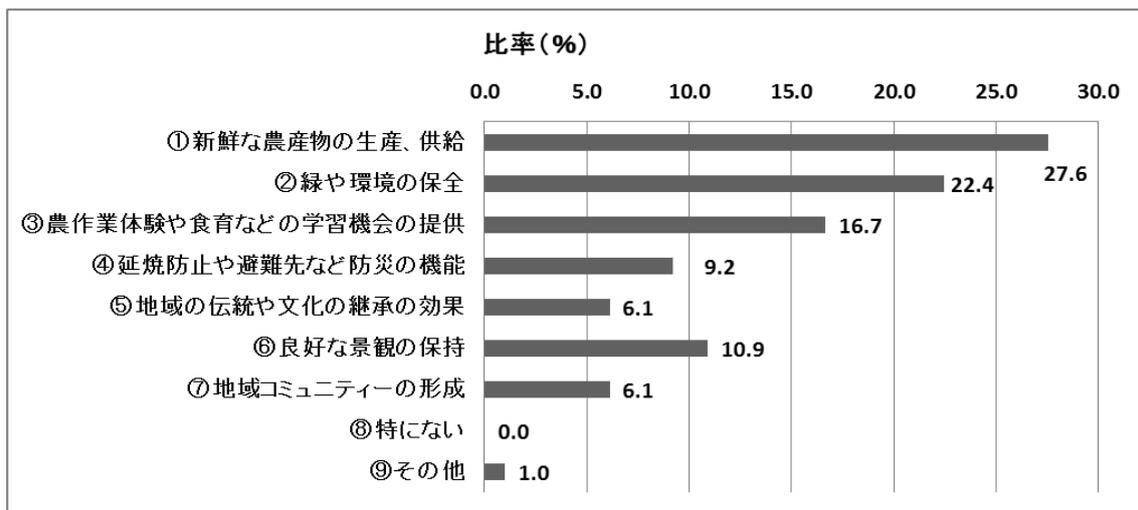


「①思う」58件（68.2%）と「②どちらかといえば思う」22件（25.9%）を合わせると、約94%の方が農業や農地が必要だと思っている。

問 16 あなたは、市内の農業や農地にどのような役割を期待しますか。

全回答数（件） 294

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①新鮮な農産物の生産、供給	81	27.6	1
②緑や環境の保全	66	22.4	2
③農作業体験や食育などの学習機会の提供	49	16.7	3
④延焼防止や避難先など防災の機能	27	9.2	5
⑤地域の伝統や文化の継承の効果	18	6.1	6
⑥良好な景観の保持	32	10.9	4
⑦地域コミュニティの形成	18	6.1	6
⑧特にない	0	0.0	9
⑨その他	3	1.0	8



「①新鮮な農産物の生産、供給」が 81 件（27.6%）で最も多く、次に多かったのが「②緑や環境の保全」で 66 件（22.4%）であった。

【その他】

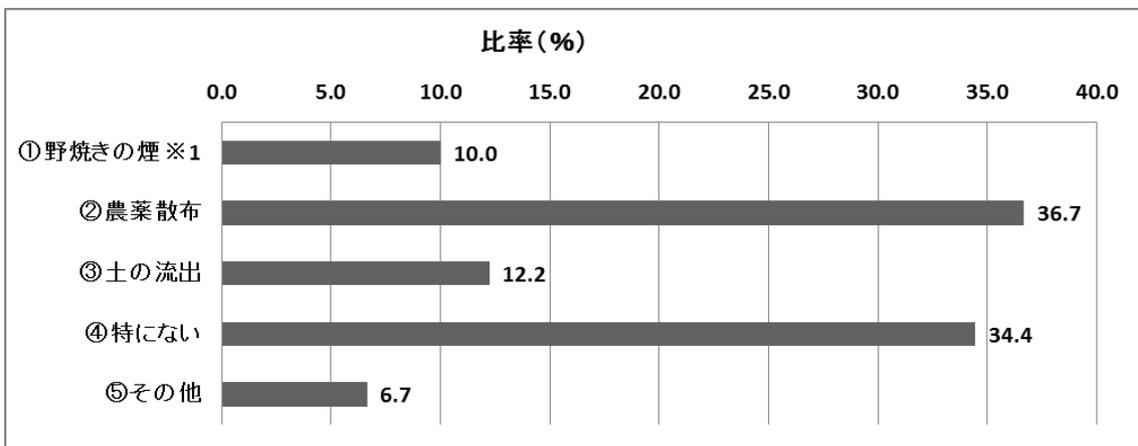
- ・ 地産地消による輸送コストの低減・公害防止
- ・ 資金
- ・ 元気な高齢の方に農地を提供して頂いて生産し、健康面と食生活に野菜を取り入れ健康を保てたらと思います。

問 17 農業・農地があることで気になる点がありますか。

全回答数 (件) 90

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①野焼きの煙 ※1	9	10.0	4
②農薬散布	33	36.7	1
③土の流出	11	12.2	3
④特にない	31	34.4	2
⑤その他	6	6.7	5

※1 農業に係る最低限の焼却は法令上認められていますが、近隣の方に対する配慮を行うこととなっています。



「②農薬散布」が 33 件 (36.7%) と、「④特にない」 31 件 (34.4%) が多かった。

【その他】

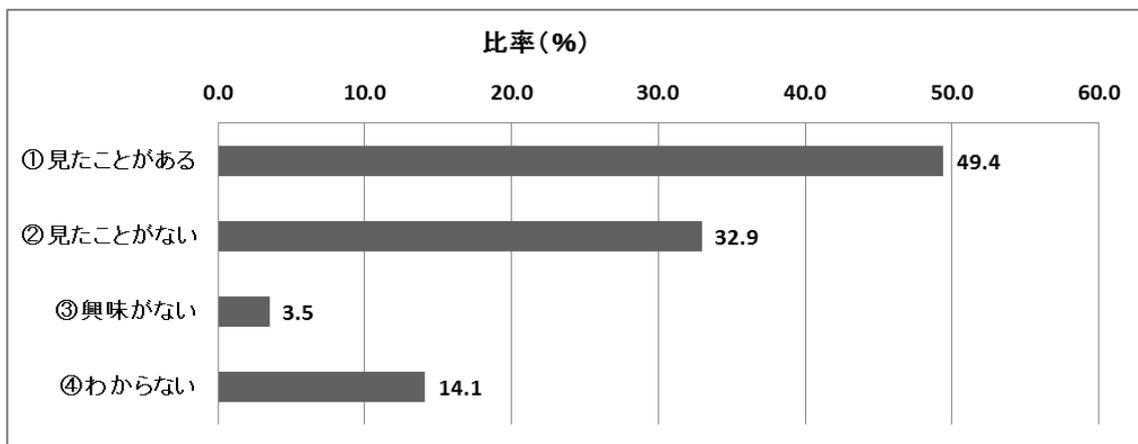
- ・ 風が強い時砂ぼこりがすごい
- ・ 風の強い時に土がまうこと
- ・ 季節風での砂嵐 (特に春・秋)
- ・ 夜は不用心なので街灯とか、明るくしたらどうか。
- ・ 車が土ぼこりで汚れる。洗濯物が砂っぽくなる。

市では農業に関するイベント情報や市民農園の募集等を、市報や市ホームページ、フェイスブック等でお知らせしています。

問 18 あなたはこれまで農業に関する記事を、市報や市ホームページで見たことがありますか。

全回答数 (件) 85

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①見たことがある	42	49.4	1
②見たことがない	28	32.9	2
③興味がない	3	3.5	4
④わからない	12	14.1	3

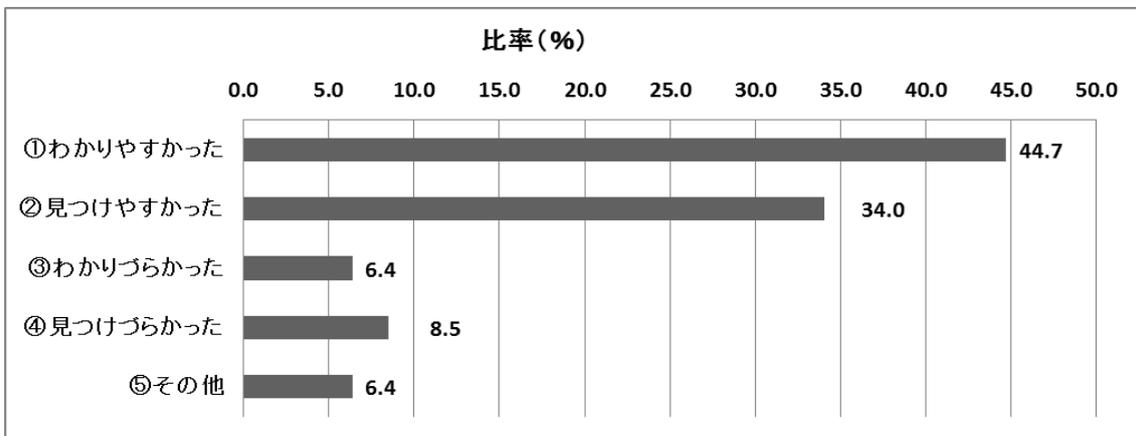


「①見たことがある」が 42 件 (49.4%) で最も多いが、「②見たことがない」も 28 件 (32.9%) の回答があった。

問19 問18で「①見たことがある」と答えた方へお聞きします。記事はわかりやすく、見つけやすかったですか。

全回答数(件) 47

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①わかりやすかった	21	44.7	1
②見つけやすかった	16	34.0	2
③わかりづらかった	3	6.4	4
④見つけづらかった	4	8.5	3
⑤その他	3	6.4	4



「①わかりやすかった」21件(44.7%)と「②見つけやすかった」16件(34.0%)が多かった

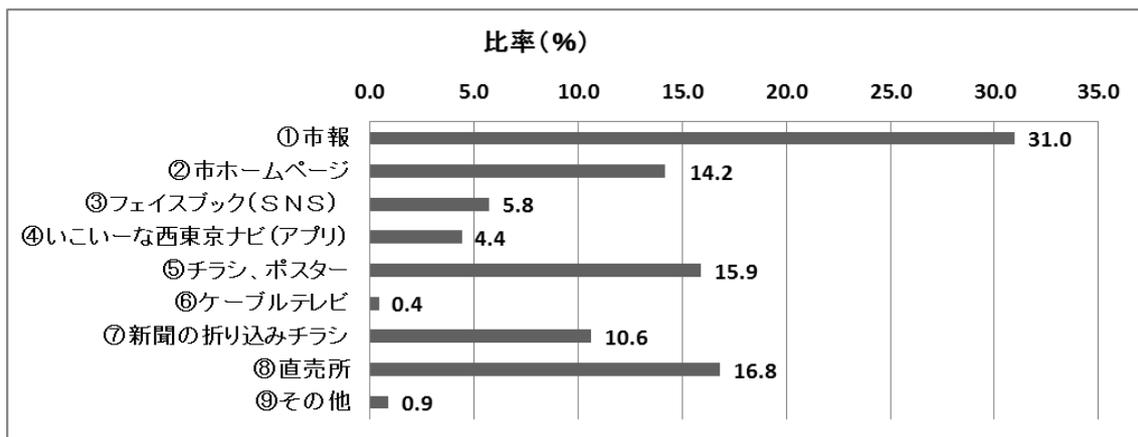
【その他】

- ・ 普通に目についた。
- ・ めぐみちゃんなどキャラクターもあり目を引く。

問 20 農業に関する様々な情報を、あなたはどのような方法で受け取りたいですか。

全回答数 (件) 226

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①市報	70	31.0	1
②市ホームページ	32	14.2	4
③フェイスブック(SNS)	13	5.8	6
④いこいな西東京ナビ(アプリ)	10	4.4	7
⑤チラシ、ポスター	36	15.9	3
⑥ケーブルテレビ	1	0.4	9
⑦新聞の折り込みチラシ	24	10.6	5
⑧直売所	38	16.8	2
⑨その他	2	0.9	8



「①市報」70件(31.0%)を希望する回答が最も多かった。次に「⑧直売所」38件(16.8%)の回答が多かった

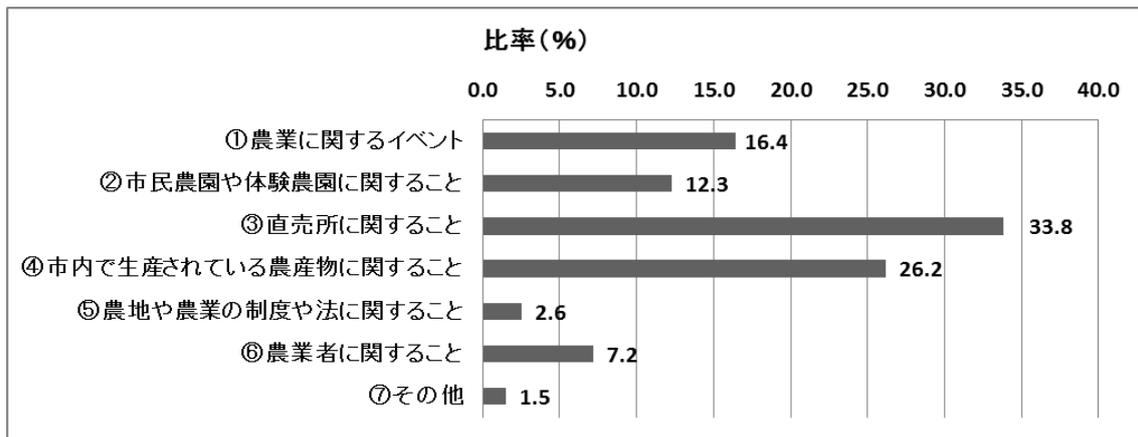
【その他】

- ・ ツイッター
- ・ 登録制のメールマガジン、農業情報専用のツイッターアカウントの開設 (めぐみちゃんがつぶやきます!!みたいにしたら面白いかも)

問 21 あなたは、市内の農業に関してどのような情報に興味がありますか。

全回答数（件） 195

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①農業に関するイベント	32	16.4	3
②市民農園や体験農園に関すること	24	12.3	4
③直売所に関すること	66	33.8	1
④市内で生産されている農産物に関すること	51	26.2	2
⑤農地や農業の制度や法に関すること	5	2.6	6
⑥農業者に関すること	14	7.2	5
⑦その他	3	1.5	7



「③直売所に関すること」66件（33.8%）が最も多く、次いで「④市内で生産されている農産物に関すること」51件（26.2%）が多かった。

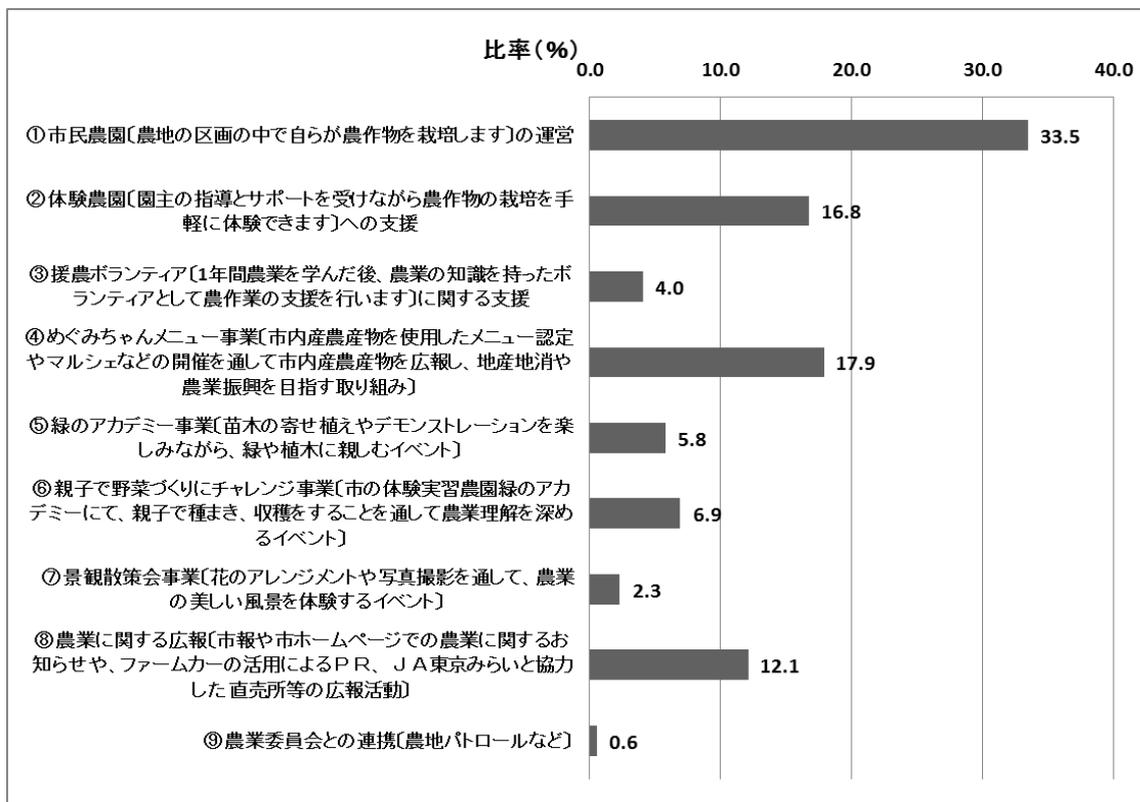
【その他】

- ・ 農業に関心はあるのでパートや就職とかできるものか気になったことがある。
- ・ 特になし
- ・ 仕事を退職した方々を、ボランティアやそれに近い状況で、営農を促進されたらどうでしょうか。

問 22 市の取組や事業で知っているものを教えてください。(複数選択可)

全回答数 (件) 173

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①市民農園〔農地の区画の中で自らが農作物を栽培します〕の運営	58	33.5	1
②体験農園〔園主の指導とサポートを受けながら農作物の栽培を手軽に体験できます〕への支援	29	16.8	3
③援農ボランティア〔1年間農業を学んだ後、農業の知識を持ったボランティアとして農作業の支援を行います〕に関する支援	7	4.0	7
④めぐみちゃんメニュー事業〔市内産農産物を使用したメニュー認定やマルシェなどの開催を通して市内産農産物を広報し、地産地消や農業振興を目指す取り組み〕	31	17.9	2
⑤緑のアカデミー事業〔苗木の寄せ植えやデモンストレーションを楽しみながら、緑や植木に親しむイベント〕	10	5.8	6
⑥親子で野菜づくりにチャレンジ事業〔市の体験実習農園緑のアカデミーにて、親子で種まき、収穫をすることを通して農業理解を深めるイベント〕	12	6.9	5
⑦景観散策会事業〔花のアレンジメントや写真撮影を通して、農業の美しい風景を体験するイベント〕	4	2.3	8
⑧農業に関する広報〔市報や市ホームページでの農業に関するお知らせや、ファームカーの活用によるPR、JA東京みらいと協力した直売所等の広報活動〕	21	12.1	4
⑨農業委員会との連携〔農地パトロールなど〕	1	0.6	9



「①市民農園の運営」58件(33.5%)が最も多く、次いで「④めぐみちゃんメニュー事業」31件(17.9%)、「②体験農園」29件(16.8%)の順で多かった。「⑨農業委員会との連携」1件(0.6%)は少なかった。

問 23 あなたは、農業に関して希望するイベントや、やってみたい体験などがありますか。

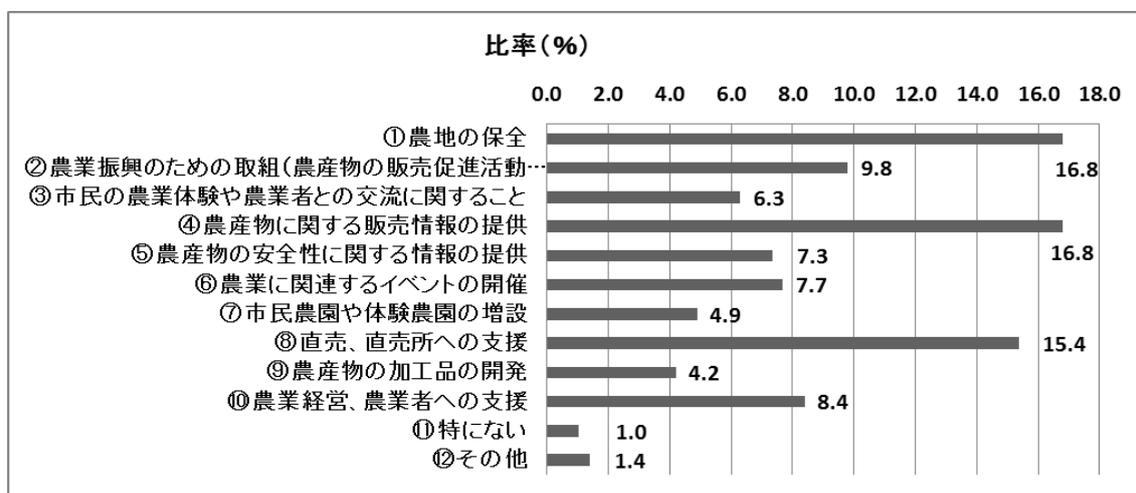
- ・ 農家見学会
- ・ 体験農園（2件）
- ・ 体験農園。量産しない、あるいは栽培した野菜が多すぎた場合引き受けて（分け合う等）もらう場があり、無駄にしないで済むなら。
- ・ 収穫体験（4件）
- ・ 体験収穫等
- ・ 市内産限定の農産物でのマーケット等（野菜・フルーツ・スイーツ等）
- ・ 親子で収穫体験や収穫したものでの伝統料理体験
- ・ 収穫の際の手伝い。
- ・ 栽培の体験（2件）
- ・ 農家に出向いて農業体験(苗の植え方や肥料のやり方など)
- ・ 野菜を上手に育てる方法を教わってみたいです。
- ・ 希望者で協力し、農家の方に教えてもらいながら野菜を育て、育てた野菜を収穫し、その野菜を使った料理を野菜の美味しい調理法なんかも交えながらみんなで作るといったような通年でのイベント。あまり高額でない会費制だと嬉しい。
- ・ 子どもと一緒に出来るイベント（2件）
- ・ 孫たちに農協が実施している大根、いもほりなど経験させたい。
- ・ 子どもと野菜づくり
- ・ 学校の子どもたちに農業を体験、学習させてみてほしい。土づくりやその理由まで深く知ることは、とてもいい経験になると思います。
- ・ 夏休みの子どもと参加できるイベントがあったら良いと思います。（期間が長いもの）
- ・ 小中学校の校庭や屋上で、野菜作り（畑を作って）（農家が講師に）
- ・ 焼き芋などの食べ物が用意してあり、そのお芋と一緒に生の芋が買える。その他の野菜も実際に食べたものが買えると良い。
- ・ 地元の農産物を使った食堂があれば、食べに行きたい。
- ・ 駅などで告知するなど市場イベントがもっと分かりやすいと良いと思う。
- ・ インターネットで時間にとられないイベントなどがあれば参加してみたい。
- ・ 親子で野菜づくりにチャレンジ事業のイベントがある事を知らなかったのでやってみたい。
- ・ 例えば野菜バーベキューの開催販売等。花の育成緑化体験（市役所前で花の苗植えや緑のカーテンの種植えとか）
- ・ 緑のアカデミー事業
- ・ 家庭菜園に関するイベント。どんな肥料をまけばいいのか分かりません。始めるにあたって必要なノウハウを学べるような体験をしてみたい。

- マルシェは土日にも開催してほしい。
- 市民が安定して利用できるようにする。
- 市内合同農業産直直売会、農業体験会、農地見学会
- もっと開放的に農家関わりが持てる空間が欲しい。
- 生産者の声を市民が聞けるようにしてほしい。例えば、市民まつりの際などで、農業の現状とか様々な内容をパネルディスカッション方式で。
- 特にない (12 件)
- 今はない。時間ができたら参加してみたい。

問 24 あなたは、市内の農業について市はどのような施策に力を入れるべきと考えますか。
あてはまるものを3つまで教えてください。

全回答数（件） 286

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
①農地の保全	48	16.8	1
②農業振興のための取組(農産物の販売促進活動や農業への補助)	28	9.8	4
③市民の農業体験や農業者との交流に関すること	18	6.3	8
④農産物に関する販売情報の提供	48	16.8	1
⑤農産物の安全性に関する情報の提供	21	7.3	7
⑥農業に関連するイベントの開催	22	7.7	6
⑦市民農園や体験農園の増設	14	4.9	9
⑧直売、直売所への支援	44	15.4	3
⑨農産物の加工品の開発	12	4.2	10
⑩農業経営、農業者への支援	24	8.4	5
⑪特にない	3	1.0	12
⑫その他	4	1.4	11



「①農地の保全」と「④農産物に関する販売情報の提供」がともに48件（16.8%）で最も多く、次に「⑧直売、直売所への支援」が44件15.4%であった。

【その他】

- ・ 西東京市の市民への支援
- ・ 関心がない。
- ・ めぐみちゃんメニュー事業もいいのですが西東京市として運動は「しゃきしゃき体操」、栄養は「〇〇」と統一テーマがあると、楽しくなるのではないかと思います。
- ・ 今現在どのような施策をしているのか。農業者の方の困っている事が何なのかが分からない。

問 25 市内の農業、農地についてあなたの自由なご意見をお聞かせください。

【後継者問題】

- ・ 近年、後継ぎ問題で後継ぎがおらず相続で宅地にされてしまうケースが多い。株式会社が譲受を認めたり、農地のきちんとした貸し借りが容易にできるようにした方が良い。
- ・ 農地がどんどん宅地化されている。相続等の課題もあるだろうが、農業後継者がいなくて農地を売却するケースも多いと思う。脱サラ等で「農業をやってみたい」人も多いと思うので、市として新たなる農業従事希望者に「農地の提供」「就業支援」の補助制度を作らないと西東京の農地は無くなるのでは。
- ・ 年々農地が減っています。後継者がいないからだと思いますが、市として力をいれて農地の保全や後継者確保をして欲しいと思います。

【農地減少】

- ・ 残念ながら減ってきていると思う。地産地消出来るように、農家の方の不必要な負担が生まれないように、市が農家と消費者の潤滑油になっていただけると嬉しいです。道の駅みたいな場があったら嬉しいし楽しい。大変だと思いますが出来る範囲で良いのでよろしくをお願いします。
- ・ だんだん農地が減っていると思います。自由農場（料金は安く）などを増やし、その情報を分かりやすく課題をアピールしもっと農業に関わっていない人が気軽に農業を体験できるようにしては。
- ・ 農地が減っていくことが心配。後継者問題など農業には問題も多くあると思うが、市にはしっかりと援助してもらいたい。
- ・ 最近家の周りの農地が次々となくなり、家が建てられています。その勢いがとても速いので、広々とした景観もどんどん無くなり大変残念に思っています。農地を保全する対策を早急にたてないと、市全体がただのつまらない住宅街になってしまうと思います。
- ・ 最近、農地が売られマンションが林立しているのが、やや寂しい気がする。
- ・ 子供のころに覚えている農地の殆どは道路や団地やマンションになりました。人口が増えれば税金は増えるでしょうが、農地の保護にも目を向けて欲しいと何度か考えたことはあります。

【期待している】

- ・ 新しい品種にも挑戦しているらしく、継承してくれる若者に期待したいです。
- ・ 野菜や緑が育っているのをステキだないつも思っています。せっかく畑がたくさんある市なので、市民と農業、市民と市産の農産物との関わりがもっとうまれてくれるといいなと思います。今ある農地が減らないことを願います。

- ・ 農地が減っていることは分かっていましたが、これほど多くの農地が10年間毎年減っていることを知り驚きました。これ以上、市内の農業、農地をできるだけ減らさない様にするためには、私たち市民が市内の農産物を購入することが不可欠と考えます。市内の農家の方が作っていらっしゃる新鮮でおいしい農産物、購入しやすい様、ぜひ施策の実現をお願いします。
- ・ 農地は、貴重なので、しっかりと維持・保全できるような施策に期待したい。
- ・ 美味しくて新鮮な農作物をこれからもたくさん作ってほしい。
- ・ 西東京市のパクチーとラディッシュがとても美味しいのでこれからも楽しみにしています。
- ・ 美味しい野菜を作り続けてほしい。
- ・ 西東京市が農業に力を入れていることを今回のアンケートで知りました。もっと発信して市民全員で応援していきたいです。
- ・ 新鮮な農産物を、身近な場所で購入できる事はうれしい事ですので、農業を続けて頂きたいと思っています。

【要望】

- ・ 相続で宅地化されないような対策が必要。農家が生産を維持できるような仕組みなど。
- ・ 農業者、農業委員会などが、市民に対して情報を提供し、地域農業（都市農業）を守り、発展させる努力をすべきである。
- ・ リタイヤした市民のセカンドステージ支援として、未経験者への指導・補佐やグループングを行う。また、50歳以上を対象とした、退職後の就農準備支援や体験型のイベントなど積極的に実施してほしい。
- ・ 農業は大変だと思うし少なくなってきたので続けていってもらうためにも支援は必要だと思うが具体的に「～支援」「～補助」など市報などに記載があるといいです。
- ・ 芝久保にも農地はありますが直売している所は少ないです。もっと増やしてほしいです。
- ・ 土ぼこり対策をとってほしい。
- ・ 西東京市は広いので、どんなものをどこで、どれだけ育てているか知りません。日々通る道沿いの農地なら多少目にしますが、もっと知りたいです。
- ・ 農地の減少を防いで、新鮮でおいしい農作物を消費者に安く提供してほしい。

【その他】

- ・ 金銭的な支援ではなく、農業を活発にするための情報の発信や IT を活用するような環境整備（電子マネーを使えるようにする、リアルタイムの販売情報を発信する）などに力を入れていってはどうでしょうか。
- ・ 独自の特産品を開発するなど、特色ある農業を内外にアピールできると良い
- ・ マルシェなど耳にすることはあっても、見かけない。基本的に保谷地域は支援が手厚いが田無地域は古いままのものが多い印象。
- ・ 駅構内やスーパー内に特設があっても買いやすいと思うし、目にとまるようにすると興味をもつ人も多いのでは。
- ・ 後継者を育てるにはある程度のブランド化も必要ではないか。今は高値でも本当に美味しい物は皆が求める。市としてブランド野菜の育成に取り組んではどうか。
- ・ 機能していない様な農地もあるので、農地として活用されていないのであれば、もう少し景観良くしたらいかがでしょうか。（草むしり・不法投棄ごみの撤去等）
- ・ 地産地消は色んな意味で地域住民にメリットがあると思います。
- ・ 人口減少で農業者も減ることを見越すと、食品としての農作物は「野菜工場」での生産に依存するようになるようですから、自治体が考えるのは体験としての農業をどう伝えていくかということだと思います。
- ・ 市民にとって、これらが大切であることをもっと分かりやすく、市がアピールすることが必要だと思います。
- ・ 普段スーパーで野菜を購入しているが地産地消等にはこだわりはない。市内レベルで考えるのであれば、市民、主に子ども向けの農業体験を通じて市の農業への取組を理解してもらっては、と思う。
- ・ 現状より後進させないような施策（農地・生産を減じさせない）。市民が魅力（価値）を感じ、「市内産絶対」の良好関係に持ち込めば、他も追従の模範になり、広く都下に展開する。
- ・ このモニターをするまで、キャベツの生産量が多摩地区で1位とは知らなかった。農協と普段縁がないので、もっと市民に宣伝したらどうですか。
- ・ 農業委員会の役割や活動状況、課題等について市民にも一定程度の理解を求める。
- ・ 休日に散歩をしていると、農地を見かけることがあるが、あまり人がおらず活気がないと感じる。寂しい。1本100円とかで、大根抜きとかあったら、子どもと参加して、それをそのまま持ち帰れたら楽しいと思う。
- ・ イベントや今、どのような状況かなどの情報が届いている人とそうでない人の差が激しいと思います。市報をもっと使って色々アピールしてもいいのかな、と思います。
- ・ 家の近所はかなり農地があるが、夜遅く帰る時など暗いので少しこわい。
- ・ 風の強く吹く日に、自転車に乗っていると養護施設など砂ぼこりが多いと気の毒だと思うことがある。囲いが必要か。

- 空き地のような農地を見てもったいないので、木や花を植えて、ベンチでもあれば散歩の途中でひと休みしたり出来るのと思うのですが、いろいろ事情があるとも思え、残念です。
- 西東京市が農業振興に力を入れているとは感じていない。
- 直売所が以前はあったのになくなった。空き直売所を市が借りて他の農家の野菜等おいてほしい。以前あった直売がどんどんなくなりとても残念です。直売所も町内にあまりないところがあり偏っている。下保谷とか住吉町、南町はとても少なくなっている。
- 近所に農地も直売店もあり、今の日常生活は満足しております。今後も直売店の閉鎖、廃業がなければ良いと思います。
- 西東京市の農家の方は親切だと思います。ほしい野菜がないと他の農家の販売所であるかもしれないとか教えてくださって、びっくりした事があります。また、〇〇さんの野菜も食べてみてとか、農家さん同士の交流もあるのだと思いました。一緒に農業を盛り上げるのはステキですね。
- 地元の野菜をみかけると安心して購入できる。体験農園は貴重だと思う。
- 農業者と一般の人との触れ合い機会を増やす。
- 都心部に近いが、農業との関わりが深いので、もっとイベントを開催するとよいと思う。
- 今回キャベツの生産量が上位と知り、驚いている。キャラクターも登場しているので、キャベツを使ったレシピ等を配布など、もっと市民レベルに知ってもらう方法があるのではないのでしょうか。
- 市民農園に参加したいと思うが、数が少なく少し遠くの場所しかない。
- 生産物（ナシ・イチゴ等）が高い。地の物なのに、スーパーより高いのはどうかと思う。
- 直売所の場所などがホームページで確認できるのは良いが、そこまで調べて遠くまでは買いに行こうと思わない。西武柳沢周辺は直売所が少ないので。
- 商品としての生産物をうみ出す場というだけでなく、農地が存在すること自体による安らぎや安心感は重要だと思う。
- 地産地消の推進
- 特になし（2件）

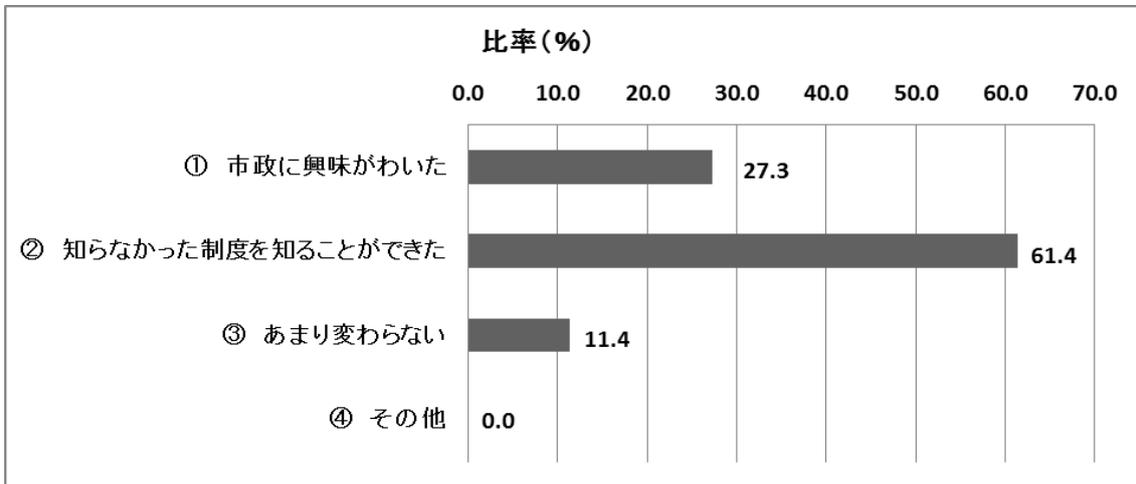
以上

市政モニターへのご協力ありがとうございました。2年間を振り返ってのご意見・感想を教えてください。

問1 市政モニターに参加してどうでしたか。

全回答数（件）88

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
① 市政に興味があった	24	27.3	2
② 知らなかった制度を知ることができた	54	61.4	1
③ あまり変わらない	10	11.4	3
④ その他	0	0.0	4



「②知らなかった制度を知ることができた」54件（61.4%）が最も多く、次に「①市政に興味があった」24件（27.3%）が多かった。

問2 問1で回答した理由を教えてください。

【①市政に興味があった】

- ・ 詳細な質問もあり、改めて西東京市を見直す機会をもらった。
- ・ 西東京市にさらに興味をもち、学んだり考えたり家族と話し合うことも多くなったから。
- ・ 意外と知らない情報があった。また、視点も変わってくるものだと感じた。
- ・ 市政に参加している感覚を持てたため。
- ・ 今まで気にしていなかったことにも興味を持つことができた。また、市発行の情報紙の隅々まで目を通すようになった。
- ・ 特に、災害（防災）については、調査を通じて考えなければいけないことに気付かされた。また、結果を読んで、色々な意見があることも知ることができて興味深かった。（特に職員待遇の回など）
- ・ 今までには自分に関する事しか興味がなかったが、もっと色々な事に関心をもってみようと思ったので。
- ・ いろいろな方々の努力で今日があるのだと思い知らされた。自分の考えの足りなさを今さらのように反省した。
- ・ 市政って、多方面から考えてアプローチしていくことがたくさんあるんだなと思った。
- ・ 日々生活している中ではなかなか知り得ないことを知ることができた。
- ・ 調査テーマを通して、市政にどう反映されていくのか、市の取り組みを市から回答してほしい。「市政モニターを行いました」だけでは意味がない。
- ・ 漠然と市内で生活をしていただけで、今回のアンケートを通して、市内での課題や問題、または活動が実施されていることを知った。
- ・ 今後の生活をしていく中で見聞きすること一つ一つを市民として考えていく良いきっかけとなった。
- ・ 市民の為に、色々なことを市がちゃんと考えてくれているんだと知って、頼もしく感じた。
- ・ アンケートが沢山あって大変でしたが、このような企画をしてくれることに感謝しています。
- ・ 通り一片の知識で過ごしていた生活に色々と変化を感じるようになった。
- ・ 自分の意見が調査結果としてまとめられ、市政にフィードバックさせることの意義を感じたから。
- ・ 転居した時にはあまり知らなかったことが、より把握できたこと。
- ・ 質問に答えようとする、それなりに勉強したり、考えたりする。少なくとも、市政だよりはしっかり読むようになった。
- ・ やはり「意識」の問題。考える機会を更に市井（人が集まる場所など）に広げられるかがポイント。

- ・ 意見や苦情があっても黙視したり流したりしていたケースがほとんどだろうが、こうした「場」によって開かれた市政の一端に寄与するのではないだろうか。その意味でもタイムリーな企画（具体的な執務）だったと評価する。
- ・ 市政に言いたい事が少しだけ言えたと思う。
- ・ 市が市民から意見を集めて、より質を向上させようというのが伝わってきた。

【②知らなかった制度を知ることができた】

- ・ 市の取り組みについて知る機会となった。
- ・ 西東京市に興味を持てるようになった。
- ・ 毎回、こんな取組してるんだと感心しています。また、幼い子がいるため、市報等、しっかり読めないことがあります。アンケートにより目を通すことができた資料もありました。本当に良かったです。勉強になりました。
- ・ 今まで市報は読んでいても、なかなかホームページやフェイスブックまではチェックしていなかった。知らなかったことが沢山あった。
- ・ 西東京に来て4年目になります。歴史など知らないことが多く、少し関心を持ってました。また、小学校の校歌に「うしが鳴く」「富士が見える」と歌詞があり、昔はそうだったんだと感心した。
- ・ 今まであまり興味のなかったことについて知ることができた。
- ・ 市が動こうとしている姿勢が分かったことが一番。
- ・ 色々な存在を知る良い機会となった。
- ・ 以前よりも市の様々なイベントや取り組みを知り、意見を述べる機会になった。
- ・ 第2回の「教育」に関しては新たに知ることが多かった。
- ・ 知らないことが多いのを感じた。
- ・ 市の情報紙など詳しく見て（興味があるものは別ですが）いなかった。モニターで農業の事と言われても、とまどってしまいました。
- ・ 市の制度もまだ知らないこともあると思うが、一市民として率直な意見を伝えられる機会が得られて良かったと思う。
- ・ アンケートをきっかけに、市の方針を知ることができるなど。今回も、西東京市が農産物で上位だということを初めて知って良かった。
- ・ 広報、市報に関心をもつようになった。
- ・ 市の取り組みやイベントなどを知ることができたから。
- ・ 今回のテーマである「農業」関連の情報は、めぐみちゃん事業や市民農園など目にしたことはあっても、「自分に関わらない情報」としてスルーしていた。モニター参加をさせてもらって、より身近な情報として、また「関わりたい」情報に変換された気がする。
- ・ 市報以外で得られる情報が有益だった。
- ・ あまり細かく見ていなかった市報なども見るようになった。

- ・ モニターを受けたのは育児や子育て支援について意見を取り上げてほしかった為だが、その点のモニターはなかったのが残念。ただ興味がなかったことを知ることが出来たので良かった。
- ・ 様々な取り組みをしていることが分かり、とても勉強になった。実現することは難しい課題もあると思うが、少しずつ前に進んでいくことを期待しています。
- ・ 質問される事で知る情報もあったから。
- ・ 今まで知らなかった取り組みなど知ることができたから。
- ・ ほとんどが知らないことだらけでした。市政が私たちが知らないところでこのように動いて働いているおかげで今の市民の生活が成り立っているんだと実感しました。
- ・ 普段全く考えたことがないことを調べたり知ったりできた。
- ・ 西東京に転居して 15 年くらい経つが、仕事も買い物も武蔵野市だったため、西東京をあまりにも知らなかったが少し分かってきた。
- ・ 関心のある事は、出かけて、見て聞いて興味をもつ事だと思った。
- ・ 知らないことへの興味がわいた。
- ・ 努めて、市政について見聞きするようになった。
- ・ 市は、市民の為にいろいろな取り組みをしているのだと知った。
- ・ 今回のような、農産物に関する情報とか、教えてもらった気がする。
- ・ 市報を読んでいたつもりでも、意外と知らないことがあった。
- ・ ホームページでの情報発信はユーザーが自らアクセスしてリンクを辿って閲覧する必要があるため、今まで視ることはおろか知ることでもなかった事業があった。
- ・ 市報は受動的に情報を得ることはできるが、実際に細かく読むことまではしていなかった。モニターに参加して初めて知ることができたものもある。
- ・ 情報が市報や学校からしかないと、知らなかったり分からなかったりした事があったので、参加出来て良かった。
- ・ 農業には関心があったが、アンケートの内容を読んでいて知らないこともあったので勉強になった。
- ・ ほとんど知らなかったし、あまり関心がなかったが、モニターに参加をすることで、興味も湧いてきた。
- ・ あまり市政には興味がなかったが、様々な政策やイベントを知ることができた。
- ・ 各種の活動に知識を得ました。
- ・ 質問の選択肢を読んで、初めて知ることがありました。
- ・ モニターの質問、回答で知識が得られた。
- ・ あまり市の情報を知らなかったので大変勉強になりました。市のイベントにも参加する機会が増えました。
- ・ 市に長く（60 年以上）住んでいるのに、全く何も分かってなく、お恥ずかしい限りです。（30 年前の市役所の雰囲気からは格段に良くなっている気がします。）

- ・ アンケートの内容で知る事も多かったので。
- ・ 市政全般について、住民は市の職員が考えているほど理解していない。
- ・ 農業を市民が理解するような事業を行っているとは知らなかったから。

【③ あまり変わらない】

- ・ もともと市政に興味があったから。
- ・ 西東京市の市政が知りたかった。
- ・ 市政モニターは市政に興味があったから応募したので、従来と変わらない。
- ・ あまり興味のあるテーマがなかった。
- ・ アンケート項目が、当たり障りのないものばかりであったから。
- ・ 質問が絞られている。何の目的でなぜそのテーマについて質問しているのかが分からない。淡々と答えるだけ。
- ・ 感想なので理由は特にありません。

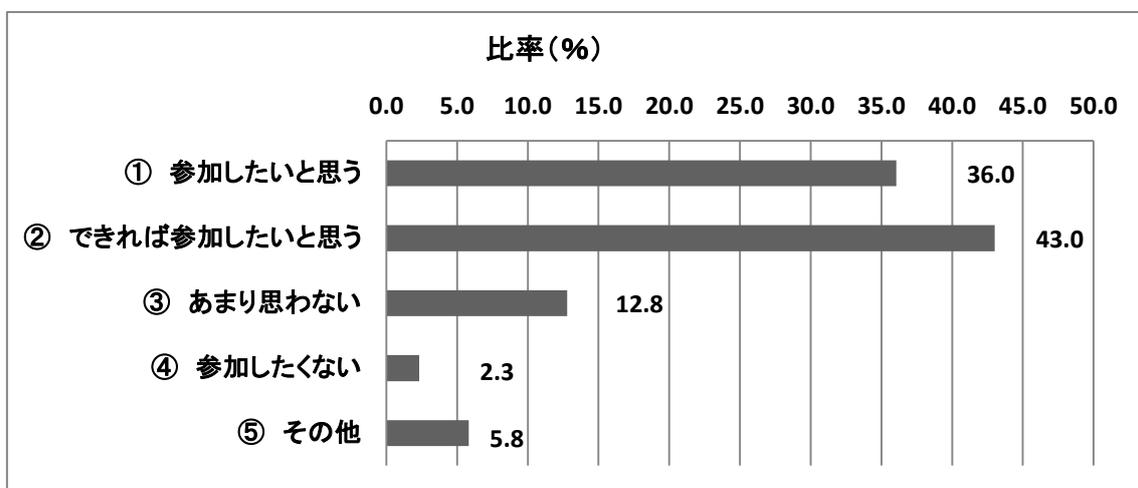
【④その他】

回答はありませんでした。

問3 今後、市政モニター以外で市政に参加したいと思いますか。

全回答数（件）86

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
① 参加したいと思う	31	36.0	2
② できれば参加したいと思う	37	43.0	1
③ あまり思わない	11	12.8	3
④ 参加したくない	2	2.3	5
⑤ その他	5	5.8	4



「②できれば参加したいと思う」37件（43.0%）が最も多く、次に「①参加したいと思う」31件（36.0%）となった。

【その他】

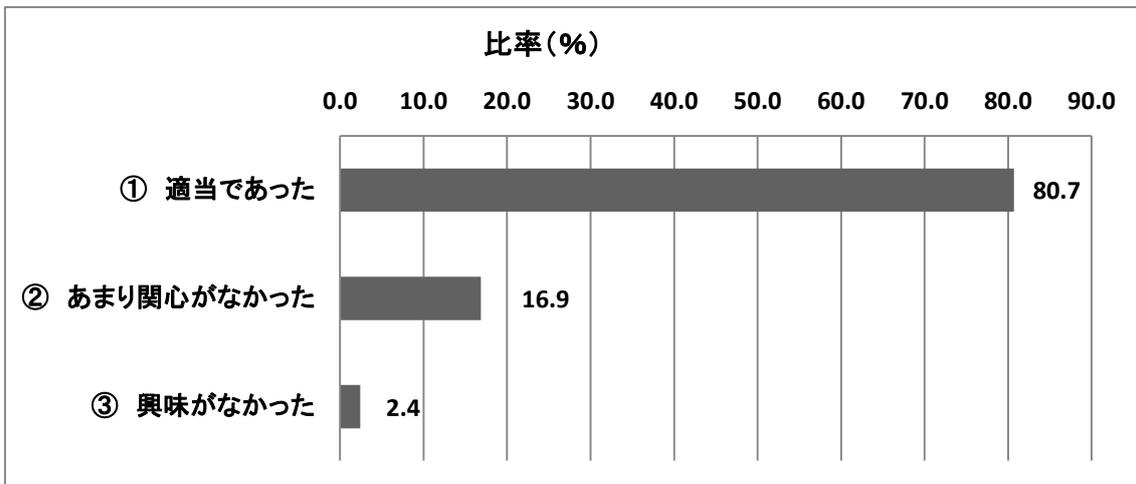
- ・ 今は思わない。
- ・ 単発的参加であれば。
- ・ 内容と状況によって。
- ・ 引っ越しを考えていますが西東京市は最近高騰しているので他に移ろうと考えています。なので参加は無理になると思います。
- ・ 参加したいというより、（他もあれ）何かしらの形で市政に参加させることが当局の観点（仕事）ではないだろうか。

問4-1 平成29年度の調査テーマについて教えてください。

【西東京の教育の広報と生涯学習について】

全回答数(件) 83

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
① 適当であった	67	80.7	1
② あまり関心がなかった	14	16.9	2
③ 興味がなかった	2	2.4	3



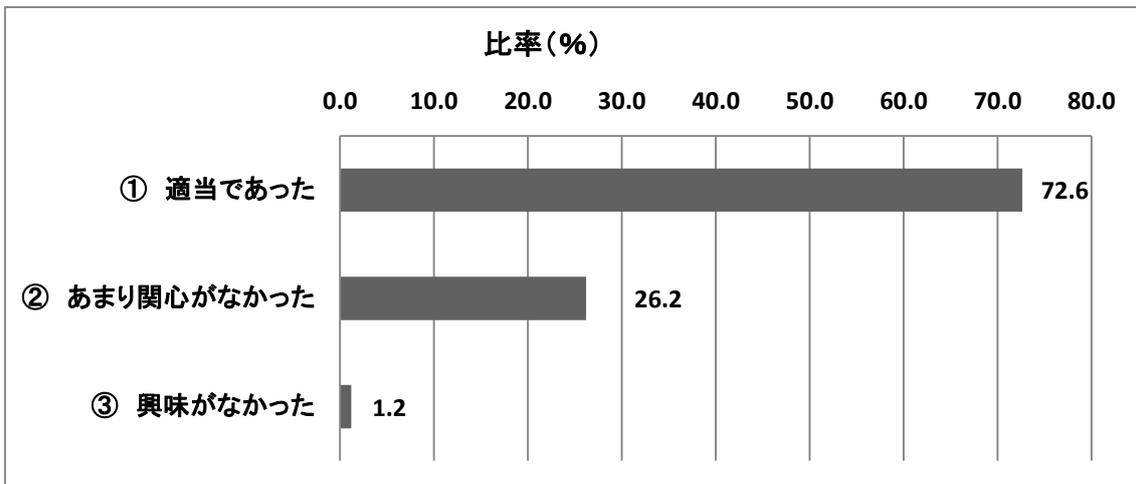
「①適当であった」67件(80.7%)が最も多かった。

問4-2 平成29年度の調査テーマについて教えてください。

【職員の接遇について】

全回答数(件) 84

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
① 適当であった	61	72.6	1
② あまり関心がなかった	22	26.2	2
③ 興味がなかった	1	1.2	3



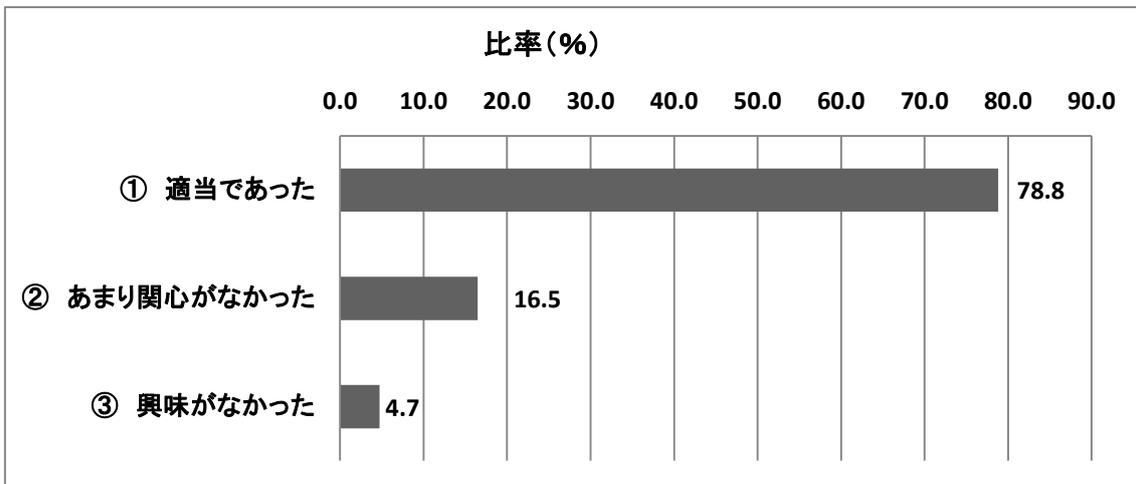
「①適当であった」61件(72.6%)が最も多かった。

問4-3 平成29年度の調査テーマについて教えてください。

【市内の農業について】

全回答数(件) 85

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
① 適当であった	67	78.8	1
② あまり関心がなかった	14	16.5	2
③ 興味がなかった	4	4.7	3

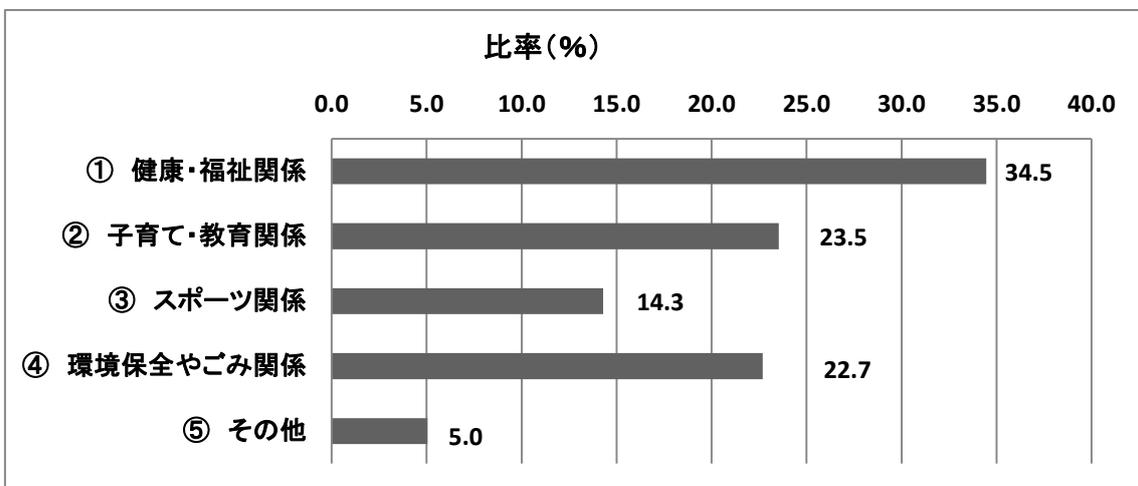


「①適当であった」67件(78.8%)が最も多かった。

問5 今後どのようなテーマに参加したいと思いますか。

全回答数（件） 119

項目	回答数(件)	比率(%)	順位
① 健康・福祉関係	41	34.5	1
② 子育て・教育関係	28	23.5	2
③ スポーツ関係	17	14.3	4
④ 環境保全やごみ関係	27	22.7	3
⑤ その他	6	5.0	5



「①健康・福祉関係」41件（34.5%）が最も多く、次に「②子育て・教育関係」28件（23.5%）となった。

問6 問5の回答について、具体的な内容を教えてください。

【①健康・福祉関係】

- ・ 市の健康づくり施策
- ・ すべてに興味があります。特に健康・福祉関係は病院で働いているので参加したいです。
- ・ 在宅介護、医療
- ・ 自分の時間の許す限りでの参加
- ・ 生活する上で欠かせないことだから。
- ・ 身近な問題なので。
- ・ 今年 60 歳になり、この歳でスポーツ参加できるものがあるか。また、福祉については細かく知りたい。
- ・ 市が開催しているスポーツ教室に2つ入っていますが、なかなか自分のやりたい教室が行ける時間になくて参加できていません。もっと、インストラクターを採用して教室を増やして夜の部にも参加できたらと思います。
- ・ 健康イベントや体操教室を行うことで、医療保険にどれ程費用対効果があるのか。医療費抑制を目標として行っていることの効果。
- ・ 市内の福祉施設（養護施設・老人ホーム等）の有無、充実度 価格等
- ・ 高齢化社会となり、いつまでも健康に気をつけて生活できることに重点を。
- ・ 介護・ごみ問題
- ・ 現在、市のピラティスに通っているが、抽選枠が少なく、継続する事が難しかったりするので、抽選申込が多ければ人数（定員）を増やすなど、考えてほしい。
- ・ 市内で行われている福祉サービスについて、どんなサービスを知っているか、どんなサービスがあったら嬉しいか、利用していて良かったこと、困ったことなど。
- ・ 高齢化社会に対して行政として何を具体的に進めていくのか、具体案に期待しています。例えば市内のコンビニで住民票が受け取れる。家にいながらインターネットで手続きが可能になるなど、足・腰が悪い方でも可能となるシステムの開発など。
- ・ 近所で、ごみの出し方をどうしても守らない方が居て困ります。トラブルにならないよう何とか改善出来たりしないものかをもう少し市でも考えてほしいです。また、健康診断等の情報をもう少し多く至る所で目に触れるようにした方が良い。
- ・ 健康診断の内容や年齢、ごみの分別問題など。
- ・ 子どもが減るということは、将来の大人が減ることなので、とても心配です。子どものためにも、できることがあればと思っています。
- ・ 高齢化社会に対応した負担と給付のバランスが大切。まず初めに財源ありきで、その範囲内での給付を考えるべき。でなければ、限りなく給付が増え、地域福祉が崩壊することに繋がりがねない。

- ・ 市が無料でおむつを支給していることを、ケアマネさんから聞くこともあるが、もっと介護に関する情報を発信してほしい。
- ・ 老後の不安をもっている人のための内容
- ・ 市報等で色々と得ているつもりですが、実情を知りたい。
- ・ 障害者福祉
- ・ 色々な健康についてのイベントや講座に大変興味があるので、もっと企画してほしいし、通知してほしい。
- ・ 自分は社会福祉士なので、ニーズがあれば、スクールソーシャルワーカー等の活動にも参加したい。
- ・ 健康診断等健康維持
- ・ 老人の社会に変化しています。老人でも分かる政策をお願いします。(例：申請した人のみ受け取れる方法ではなく全員平等にして欲しい)
- ・ 市の「職員」行政について（ヒト、カネに無駄はないか）
- ・ 「市」の運営
- ・ 新市役所の建設場所
- ・ 健康寿命の伸ばし方、みんなが元気になる施策が重要と思うから。
- ・ 以前、緑寿園で書道やピアノを弾くボランティアをしようと見学に行ったが、実現できずにいます。
- ・ リタイア後に、市内で活動できるスポーツ活動の仲間作り
- ・ 障害のある子どもへの取り組みが見えてこない、分かりにくいと感じている。少数ではあるが確実にいる障害児が、そして親が孤立しない様な取り組みをして欲しい。理解を深められる様に情報を発信して欲しい。

【②子育て・教育関係】

- ・ 数年前まで武蔵野市に住んでいました。子どもを育てていく中で、色々な子育てや親対象のイベント（託児付き）があり、それが有り難かったです。西東京市に移ってきてあまりそのようなイベントがないこと、情報がおりにこないことが非常に残念だったので、そこを改善できたらもっと住みやすくなると思いました。また、市報の内容がもっと濃くなることを希望しています。
- ・ 窓口の存在。誰もが参加しやすい環境。
- ・ 今後の進路として学校の教師などといった教育者を目指しており、市の取り組みに注目しているため
- ・ 子どもが小学生、中学生になっていくので学校のことなど知りたい。
- ・ 子育てがしやすい街づくりにもっと尽力してもらえたら嬉しいです。乳児医療制度などはとても助かっています。

- ・ 保谷だけでなく田無にも児童館や支援センターを改築なりしてほしい。保谷に健診で行くのは大変なので、田無と保谷を分けるなり福祉センターを利用すれば良いのでは。何より保谷行きのバスが少ないし(1時間に2本)、市役所からの健診では乗れないし、子育て世帯に厳しい。こういった意見も取り上げてほしい。
- ・ 教育の場に、市民もどのように参加出来るか。
- ・ 市民の子育てや教育に関する関心度合いや参加度合を知りたいです。これは子どものある世帯だけではなく子どものいない世帯も含めて。市民全体で子どもを育てていかなければならないと考えているので。
- ・ 子どもがいるので気になります。
- ・ 子育て中の親向けイベントなどのアンケート。
- ・ リカレント教育※の推進に興味がある。
- ・ ひばりヶ丘駅北口にも、スポーツセンターの送迎バスを。
- ・ 子育て支援の手続きを保谷庁舎、もしくは出張所でもできるようにしてほしいです。
- ・ 待機児童への取組をどのようにされているのか具体的に知りたかった。農業等は待機児童を解消してから取り組んでほしい。
- ・ 産前、産後のサポート

【③スポーツ関係】

- ・ スポーツ施設の運営、教室等の開催
- ・ 市のスポーツイベントへの取り組み
- ・ スポーツのイベントや、優秀な成績を残している選手や頑張っている選手の表彰等をしていってほしい。また、そのようなことをもっと市民にも発信していってほしい。
- ・ 子どもたちが自由に野球を楽しむことができる場所が欲しい。市内の公園は大半が球技を禁止している。子どもがキャッチボールをしていただけで、近隣住民に110番通報されたこともある。
- ・ ごみの捨て方は、人によって全然違うので、そのことを突き詰めて欲しい。マンションの人とかは結構なんでもありな捨て方をしていると思う。
- ・ 東京オリンピックもあり、市内で楽しめるスポーツ施設やイベントなど。特にサラリーマンやOLなど会社帰りでも楽しめるもの。
- ・ オリンピックが近づき、若い世代の活躍が目立ちますが、世代を超えて日常の健康志向や実際どのような運動をどこでどのくらい実施しているのか。また、スポーツを教わる場所はあるのか、などについて興味があります。
- ・ 市がスポーツ関係にどのような取り組みをしているか、知らないことがありそうだから。

※リカレント教育・・・ 義務教育または基礎教育の修了後、社会に出てからも生涯にわたって学習を続ける教育の形。

【④環境保全やごみ関係】

- ・ 自然エネルギーとの関わり方から廃棄物の減量のような身近なテーマまで、その時代のニーズに合わせて。
- ・ 日々たくさんのごみが出ます。将来、どうなるのか心配です。なので、リサイクル方法を考えたり、今後を考えていくような内容のテーマに参加してみたいです。
- ・ 空き地、農地がいつの間にか宅地化され、道路等の整備がなされていない状況が多い。従って狭い道に「車」「自転車」「歩行者」が通る状況で、「危ない道」が増加している。
- ・ 先進的なごみ収集対策の発案に期待したい。
- ・ ごみはどのように処分されていくのか。分別がきちんとできていないとどのような不具合があるのか。このように出されては困るというような例などを知りたい。
- ・ 数十年前に比べると町なかがきれいになってきたなと思います。公私共にごみを無くし町をきれいにしたいと思います。ごみの元はきれいなものです。捨てる時もきれいに分別して捨てたいし、収集して下さる方の気持ちを思って捨てる人が増えるといいなと考えます。
- ・ ゴミの低減への方策を、もっと出して欲しい。
- ・ ゴミ減量マラソンとか。
- ・ 道路自体は閑静な住宅街としての 30 キロ道路なのに大型マンションが周辺に一気に増えて、ありえない量の車が通る道路や、電車が遅延している際に駅ロータリーが埋まるほどの人があふれてしまうなど、人口と環境に矛盾が生じている場所が目立ってきてます。長く生活してきた市なので、今後環境が改善されることを望みます。
- ・ マンションが続々と建っていますが、景観が良くないように思います。
- ・ 有料を廃止してほしい。

【⑤その他】

- ・ 2020 年が目前に迫り、また訪日外国人が過去最高を更新している昨今において、西東京市でも市に来てもらうための施策を実施しているが、観光問題はまだまだ不十分なので、その点をやってほしい。
- ・ 交通政策
- ・ 町会対抗運動会
- ・ 防災ボランティア紹介イベント
- ・ 町会イベント支援
- ・ 就農法人募集 など
- ・ 災害に関しては、逃れられない、絶対に取り上げるべきテーマではないでしょうか。

問7 市政モニターへのご意見があればお願いします。

【良かった】

- ・ なかなか良い設問設定だったと思います。
- ・ 意見が言えることも、市のことを知ること、更に興味を持つことも、、、全てにおいて良い機会。ありがとうございます。
- ・ 2年間はあっという間で自分の意見が少しでも西東京市民と関係者の方のお役に立てれば嬉しいです。これからも暮らしやすく素敵な西東京市でありますように。
- ・ 良かったです。
- ・ ありがとうございます。とても良い経験ができました。もっと長くモニターできても良いのではないかとも思います。また機会があればぜひ参加させてほしいと思います。
- ・ 集計お疲れさまでした。ありがとうございました。
- ・ 今回参加して、とても良かった。あまり、地域について関心がなかったのですが、この機会に色々と解り良かった。
- ・ 参加させて頂きありがとうございました。
- ・ 市政に近づくことが出来て良かったです。また機会があればぜひよろしくお願いします。
- ・ 西東京市が好きになり、もっとやりたいと思います。
- ・ 以前、モニターに参加して、謝礼に地元の店で使える金券をもらったが、私は和菓子を買った。食べてみたら美味しかった。いつもは、通り過ぎる店なのだが、こういうチャンスがあって地元の店の魅力を知ることができ、また、利用したいと思った。
- ・ お世話になりました。

【期待している】

- ・ ありがとうございます。今後の益々のご活躍をお祈り申し上げます。
- ・ 設問を考えるのも大変な作業だと思います。その設問から導いていく市政の方針も改革に適していけることを考慮するのも大変だと思います。これまでのアンケートが単にアンケートを集計しただけにならないよう、市政が良い方向に動くことを期待しています。お疲れ様でした。ありがとうございました。
- ・ 設問作成や集計、なかなか大変な作業だと思います。ありがとうございます。これからはよりよい地域となるよう西東京市をよろしくお願いします。
- ・ 初めて市政モニターに参加したが、市の取り組みで知らないことが多かった。市の市民に対するアピール（広報活動）が弱かった気がする。もっと積極的に広報し、市民全員が「モニター（監視者）」になるようにすると、西東京はもっと良い街になる。

【勉強になった】

- ・ 初めて参加して、改めて自分の住んでいる西東京市を見直す機会があり、とても勉強になりました。
- ・ おかげさまで西東京市での市政、生活、環境等再認識を多く得ることができました。
- ・ 色々と市に対して考えるきっかけになりました。自分が住んでいるのに知らないことばかり。特に今回の農業の質問は興味深かったです。ありがとうございました。ただ、お礼の商品券は使える所があまりなく一度も使わないまま期限切れになってしまいました。地元のお店を使いたいのは分かるのですが、せめてもう少しスーパーなどでも使えると有り難かったです。

【モニター間で交流する機会がほしい】

- ・ アンケートだけでなく、モニターが交流できる場があっても良いのではと思いました。
- ・ また参加したい。座談会形式のモニター調査を実施しても良いのでは。
- ・ もっと参加型にしても良いかも。
- ・ 集まって話す機会などもおもしろいかもしれないが、そうすると特定の人しか発言できなくなりそうでもあり難しいでしょうか。
- ・ 対面で参加者と行政・議会に対話会を開いてほしい。
- ・ 1年間だけでしたが、有意義な時間でした。アンケートだけでなく、座談会形式、もしくは市民と市職員を交えた意見交換会、報告会などがあるとより身近になると思います。1年間ありがとうございました。

【あまり良くなかった】

- ・ モニターの質問が適正でなかった。
- ・ けっこう大変でした。アンケートがこまかいので。

【要望】

- ・ 調査結果に基づいて、どのように改革・改善がなされたか、市民に分かるようにしてほしい。
- ・ 案内メールを見過ごしてしまうことがありますので、案内メールの登録先を複数（パソコンとスマホなど）可能にさせていただくと助かります。また、機会をいただければ、積極的に参画します。ご対応ありがとうございました。
- ・ IDやパスワードを個別化して、ログインすれば自動的に名前やアドレス、問い合わせ番号が表記されると嬉しいです。毎回入力したり、書面を探して番号を入れるのがちょっと手間だったり、出先で回答したいときに番号が分からなくて今出来ないってなる時もあるので。

- 全体のモニターということは分かりましたが、この意見は反映されているのかが不明。こんな意見がありましたという結果を活かしてほしい。
- 資源（紙）がもったいないので、自分が回答した内容の結果報告を見たい方は、インターネット等でアクセスして、見られるようにしてはいかがでしょうか。せっかく、送付していただいても目を通す方も通さない方も居るでしょうし、大量の用紙を送付する必要はないのではないかなと思います。
- 街づくりの問題・課題について、アンケート項目に取り上げて貰いたい。
- アンケートの回答の表示が見にくく、押し間違えてしまいやすいので、もう少し分かりやすい表示の工夫をしていただきたいです。
- モニター回数を多くして質問の数を減らす。テーマももっとたくさんテーマにして、生活全般にわたって意見を聞いてほしい。
- モニターの送ってくる封筒に、お問い合わせ番号を印字しておけばよいと思う。登録決定の通知書を探すのが大変。
- つい締め切りを忘れてしまったことがあったので、締め切り前にもう一度メールが入るとありがたいと思います。
- もっと頻度が高くてもいいと思う。また参加させてほしいと思います。地元の行政について、関心を持って見えています。このモニターで答えたことが少しでも反映されると嬉しいです。
- ネットでもっと参加できたら良いと思いました。
- 紙面ばかりでなく市政の勉強会のようなものがあれば、具体的で、もっと良い意見が出るのでは。私は不勉強でした。
- テーマが決定した後に、設問を検討する際は、所管課以外の職員が関与した方が良いと思います。

【その他】

- あまり上手な回答ができずに申し訳なく思っています。
- 特にありません。（5件）
- 市の課題や推進事業に関するアンケートなどがあれば、一市民として回答していき、市政運営の参考になればと思う。
- 市として色々な活動をすることも大事ですが、普段から市民の不安や心配事に耳を傾け、行動力のある対応をする、そしてそれを広報などでしっかりと公表することが、市民が安心して生活できることにつながると思います。
- これで終わり？挨拶表記 [今後のスケジュール] イラストに「お疲れ様でした」のコメントがあるけど、全然疲れてないです。お疲れはスタッフ職さんだったかも。このモニター調査の効力が真に発揮されるのは、実はこれからでは。コンセプトがどれだけ市及び市民に波長して、ではどうするか、どうやっていくかの具体的進捗化が最も大切な「当

市民行政」の在り方では。本件の引き続きの継続を所望して（協力を是とし）、ここまで立案・主導された直接担当者の執務に、一区切りの敬意を表したい。「お疲れ様でした」の一言をお返しして。

以上



西東京市の農業って？

①

特徴は？

「野菜」「果樹」「花」「植木」と、様々な農産物が生産されています。

市では、そうした農産物や農地を活用し、様々なイベントを実施しています。



②

どこで買えるの？

市内に約 100 ヶ所ある直売所では、採れたて新鮮で安全な農産物が販売されています。

直売所情報は、市のホームページ等で公開しています。



西東京市 直売所

検索



③

どこで食べられるの？

市では、飲食店等の協力により、市内産農産物を使用したメニューを消費者へ提供する「めぐみちゃんメニュー事業」に取り組んでいます。

事業の詳細は、こちらをご確認ください。



たっぷり畑の恵み

検索



④

農地って必要なの？

災害時の一時避難場所や、農業学習・体験の場として活用される等、農地には農産物の生産だけではない「多面的機能」があり、生活の様々な場面で重要な役割を担っています。



西東京市農産物キャラクターめぐみちゃん



西東京市の農業全体をPRする、キャベツ頭の女の子です。市内の農業に関する様々なイベントで会うことができます。

これからも、西東京市の農業にご注目ください！



